

昭和57年版

数字で見る図書館活動

調布市立図書館

利用者の立場に立つということ

調布市立図書館長 萩原 祥三

図書館に限らず、相手の立場に立って考えて見るとか、相手の心を察して振舞うとかという態度は、いつでも大切なことだと思ふ。人間を相手とする職業では、特に心せねばならないことである。商品生産の場合には、できるだけ性能のよい秀れた品質のものを、而もコストを安く作れば、その商品が市場を支配する。だから製造会社は、目に見えない所で、鎚を削っていく。その商品が店頭で並べられた場合、小売店員の客に対する接遇の良否は勿論重要な販売戦略の要素である。それでも究極的には商品の優劣が市場の死命を制することになる。

所で図書館も人間（利用者）を相手にする場所である。図書館は品物を売る場所ではないから、商品販売とは様子が異なる。然し日々利用者という人間に接するという行為では商店などと同じである。図書館は販売行為はないが、利用という形の流通行為がある。図書館の書棚に並んでいるのは、利用を待っている本という品物である。利用者に魅力のある本が並んでいなければ、利用という行為は起らない。ごく大きな能力をもつ保存のための図書館であれば、本はできるだけ多く買いこんでおけばよい。然し小さな市民図書館では、利用されなければ何にもならない。図書館が存在していないと同じである。こう考えると、利用されるとはどういうことなのか、利用されるにはどういった本を選んだらよいのか。まず本のことを詳しく知ることが、図書館人に要求される。無限の要求、それだけではまだ事の半分でしかない。利用者は、年齢も教養も趣味も様々に異なる人々から成っている。そういう利用者の要求を知ることが何よりも必要となる。然し利用者を知るといふことは、とてつもなく大変なことである。長年の経験勉強に加うるに、本当に大切なことは利用者としてできるだけ接触することである。調布の図書館が開館当初から色々な方法で利用者に接触する機会と場所を、図書館活動に組み入れてきた所以である。利潤追求の組織では嫌でも、顧客の生態、要求について研究し、知ろうと努力する、組織が厳しい社会に生き残るために。所が我々のような仕事には利潤追求という鬼はいない。それだけ、自らの職業の倫理として、自己の内面に、サービスの哲学を構築しなければ、惰性に流されて事は済まされる。恐ろしいことである。それだけに却って厳しい態度と緊張が要求される。それに図書館は教育の場でもある。自由を通じて秀れた教育を創っていく場でもある。利用者を研究し、知ることは、我々の仕事の根幹をなすものである。思えばむずかしい辛い職場を選んだものである。

目 次

Ⅰ 調布市の概況	1
1. 人 口	1
2. 財 政	8
Ⅱ 図書館の概況	14
1. 運営方針	14
2. 昭和56年度図書館重点事業	14
3. 図書館配置図	17
4. 各館別施設概況	18
5. 運営組織と事務分掌	29
6. 貸出制度と開館時間	37
7. 将来計画	40
Ⅲ 蔵 書	41
1. 年度別蔵書冊数	41
2. 館別・分類別蔵書冊数	41
3. 分類別購入冊数	41
4. 分類別寄贈冊数	42
5. 分類別除籍冊数	42
6. 館別蔵書計画試案	42

IV 登録状況	49
1. 年度別登録者数	49
2. 町別登録者数	49
3. 館別登録者数	49
4. 職業別登録者数	49
5. 市内小中学生の登録状況(昭和56年度調査結果)	50

V 貸出状況	74
1. 年度別貸出冊数	74
2. 館別・分類別貸出冊数	74
3. 月別貸出冊数	74
4. 団体貸出冊数	75

VI その他の活動状況	84
1. 集会・学習活動の状況	84
2. 行事	84
3. 各館行事	90
4. 育成グループ	93
5. 視聴覚ライブラリー	96

VII 事務分掌表	97
-----------	----

I 調布市の概況

昭和30年4月調布町・神代町が合併し、人口4万5千余人の調布市が誕生した。

調布市の歴史は、自然が与えた野川沿いに始まり、そこには、先人が残した遺物が数多く発見され、縄文時代中期の土器も出土しており、奈良時代の万葉集には、「多摩川にさらす手づくりさらさらになにそこの児のこた愛しき」とうたわれ、今も残る、布田、染地、といった地名が当時の人々の生活を象徴的にうつつだしている。更に江戸時代には、甲州街道(国道20号)沿いに宿場が設けられ、「布田五宿の貸坐敷」として当時はかなり有名であった。

現在の調布市は、副都心新宿から西へ15km、私鉄(京王線)で15分の位置にあり、東西に京王線と甲州街道(国道20号)が、中央自動車道が、ほぼ北東から西南にかけて横断しており、典型的な近郊住宅都市である。地形は、南端の多摩川附近の低地から北に向うに従って高台となる段丘で、武蔵野台地と立川台地の上に広がり、深大寺附近は、武蔵野の面影を残す絶好の住宅地である。

面積 21.79km²

(東西約7km 南北約5.7km)

位置 東経139度32分 北緯35度38分

1. 人口

(i) 町別人口

人口の分布状況を町別にみると、甲州街道(国道20号)と、それに平行して走る私鉄(京王線)に添って市街地を形成している地域(小島町、布田、国領町、仙川町等)、新らしく集団住宅の建設によって形成された住宅地域(染地、西つつじヶ丘、緑ヶ丘等)に大別することができるが、近年は、首都圏内都市に共通する宅地化の波にさらされ、道路の整備とバス路線の充実によって、人口分布も全市的に拡大されつつある。

【調布市(調布町・神代町)の合併後】

【調布市(調布町・神代町)の合併前】

町丁別世帯と人口 表〔I-1-(1)〕

町丁名	世帯数	人口総数	男	女	面積 (km^2)	人口密度 (1 km^2 :人)
総数	68,495	178,814	91,863	86,951	21.79	8,206
飛田給 1丁目	853	2,160	1,115	1,045	0.246	8,780
飛田給 2丁目	764	1,819	939	880	0.259	7,023
飛田給 3丁目	417	1,155	606	549	0.246	4,695
西町	1	1	1	0	1.123	1
野水 1丁目	16	51	24	27	0.354	144
野水 2丁目	-	-	-	-	0.092	-
上石原 1丁目	1,193	3,001	1,551	1,450	0.263	11,411
上石原 2丁目	859	2,078	1,079	999	0.217	9,576
上石原 3丁目	1,006	2,345	1,363	982	0.295	7,949
下石原 1丁目	898	2,361	1,212	1,149	0.219	10,781
下石原 2丁目	828	1,972	1,066	906	0.175	11,269
下石原 3丁目	1,143	2,676	1,422	1,254	0.263	10,175
富士見町 1丁目	487	1,336	694	642	0.180	7,422
富士見町 2丁目	1,048	2,843	1,447	1,396	0.216	13,162
富士見町 3丁目	757	1,958	1,009	949	0.216	9,065
富士見町 4丁目	947	2,490	1,323	1,167	0.289	8,616
調布ヶ丘 1丁目	484	1,175	555	620	0.214	5,491
調布ヶ丘 2丁目	593	1,454	777	677	0.115	12,643
調布ヶ丘 3丁目	1,169	2,448	1,238	1,210	0.237	10,329
調布ヶ丘 4丁目	442	1,154	608	546	0.106	10,887
小島町 1丁目	755	2,037	991	1,046	0.167	12,198
小島町 2丁目	1,068	2,679	1,315	1,364	0.207	12,942
小島町 3丁目	1,464	3,668	1,862	1,806	0.293	12,519
下布田町	73	236	124	112	0.026	9,077
布田 1丁目	482	1,260	632	628	0.091	13,846
布田 2丁目	1,059	2,558	1,303	1,255	0.138	18,536
布田 3丁目	454	1,100	565	535	0.159	6,918
布田 4丁目	390	829	413	416	0.113	7,336
布田 5丁目	642	1,562	777	785	0.145	10,772
布田 6丁目	361	890	455	435	0.173	5,145
染地 1丁目	310	946	496	450	0.193	4,902
染地 2丁目	1,447	4,276	2,209	2,067	0.344	12,430
染地 3丁目	3,122	9,670	4,841	4,829	0.466	20,751
多摩川 1丁目	462	1,467	738	729	0.232	6,323
多摩川 2丁目	213	545	292	253	0.206	2,646
多摩川 3丁目	1,141	2,777	1,524	1,253	0.230	12,074
多摩川 4丁目	301	737	375	362	0.196	3,760

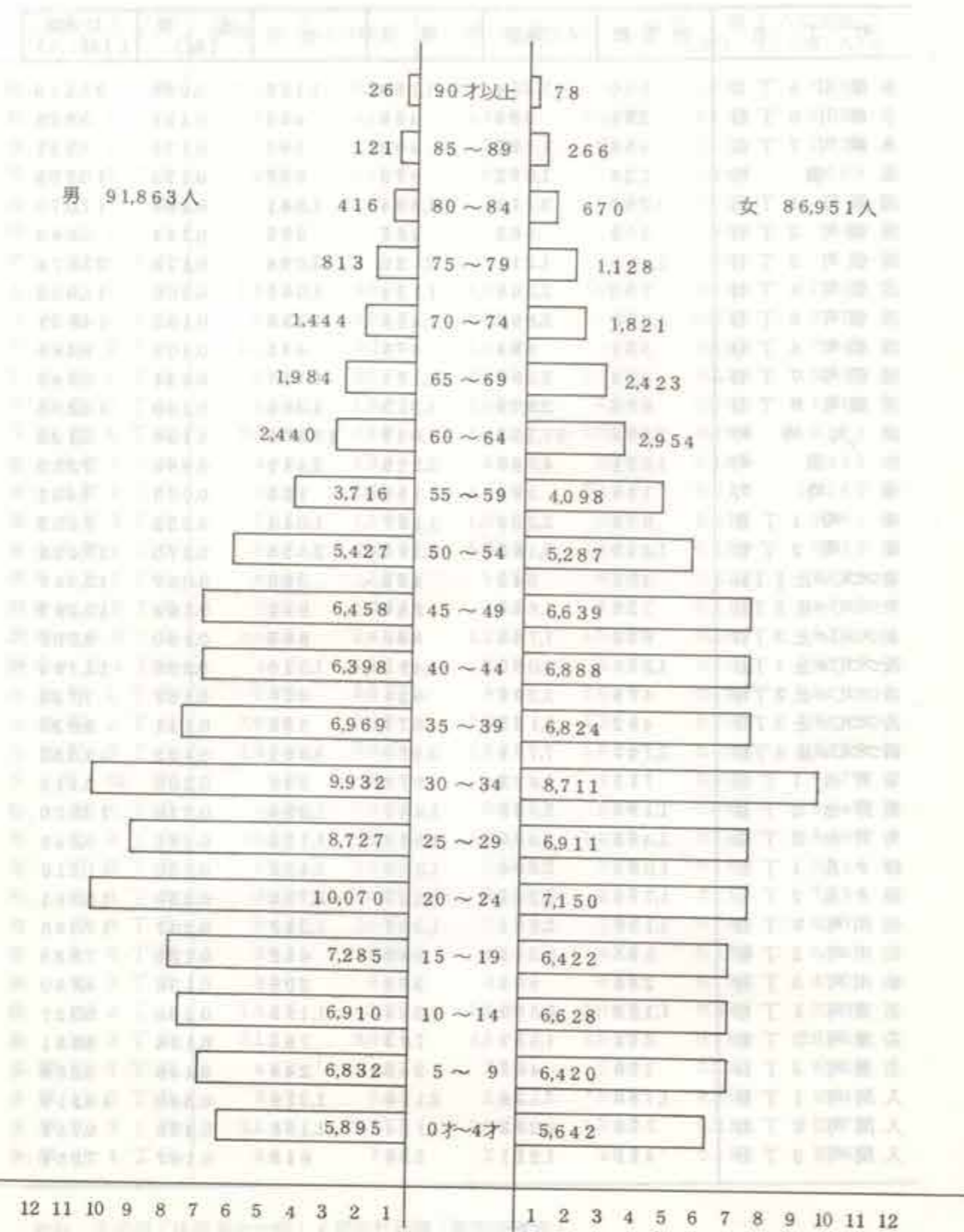
資料：市民課「住民基本台帳」・都市計画課「町別面積表」

(注) 面積総数には、河川敷等の面積 1.120 及び金子町 0.009 を含む。

57年1月1日

町丁名	世帯数	人口総数	男	女	面積 (km^2)	人口密度 (1 km^2 :人)
多摩川 5丁目	900	2,304	1,169	1,135	0.098	23,510
多摩川 6丁目	291	880	469	411	0.151	5,828
多摩川 7丁目	454	1,192	602	590	0.175	6,811
国領町	724	1,872	975	897	0.174	10,759
国領町 1丁目	1,250	3,175	1,594	1,581	0.186	17,070
国領町 2丁目	209	562	287	275	0.111	5,063
国領町 3丁目	1,489	4,214	2,120	2,094	0.178	23,674
国領町 4丁目	783	2,205	1,124	1,081	0.200	11,025
国領町 5丁目	1,230	2,890	1,458	1,432	0.195	14,821
国領町 6丁目	331	891	476	415	0.105	8,486
国領町 7丁目	954	2,298	1,181	1,117	0.231	9,948
国領町 8丁目	885	2,679	1,313	1,366	0.200	13,395
深大寺町	7,258	21,324	11,018	10,306	4.106	5,193
佐須町	1,821	4,960	2,515	2,445	0.686	7,230
柴崎町	118	288	165	123	0.065	4,431
柴崎 1丁目	979	2,231	1,187	1,044	0.252	8,853
柴崎 2丁目	1,440	4,165	2,110	2,055	0.270	15,426
東つつじヶ丘 1丁目	401	842	452	390	0.067	12,567
東つつじヶ丘 2丁目	738	1,688	846	842	0.164	10,293
東つつじヶ丘 3丁目	670	1,749	886	863	0.190	9,205
西つつじヶ丘 1丁目	1,216	3,000	1,490	1,510	0.268	11,194
西つつじヶ丘 2丁目	475	1,291	621	670	0.167	7,731
西つつじヶ丘 3丁目	482	1,103	577	526	0.111	9,937
西つつじヶ丘 4丁目	2,717	7,771	3,910	3,861	0.402	19,331
菊野台 1丁目	772	1,823	974	849	0.200	9,115
菊野台 2丁目	1,197	2,835	1,441	1,394	0.210	13,500
菊野台 3丁目	1,483	2,636	1,514	1,122	0.285	9,249
緑ヶ丘 1丁目	1,030	2,804	1,376	1,428	0.250	11,216
緑ヶ丘 2丁目	1,776	5,277	2,527	2,750	0.330	15,991
仙川町 1丁目	1,139	2,684	1,337	1,347	0.207	12,966
仙川町 2丁目	595	1,341	686	655	0.170	7,888
仙川町 3丁目	245	661	352	309	0.136	4,860
若葉町 1丁目	1,122	2,509	1,314	1,195	0.269	9,327
若葉町 2丁目	614	1,537	783	754	0.154	9,981
若葉町 3丁目	159	487	243	244	0.149	3,268
入間町 1丁目	1,718	3,439	2,110	1,329	0.340	10,115
入間町 2丁目	770	2,282	1,124	1,158	0.338	6,751
入間町 3丁目	411	1,211	596	615	0.167	7,251

年齢（5才階級）別人口の構成 表〔1-1-(2)〕

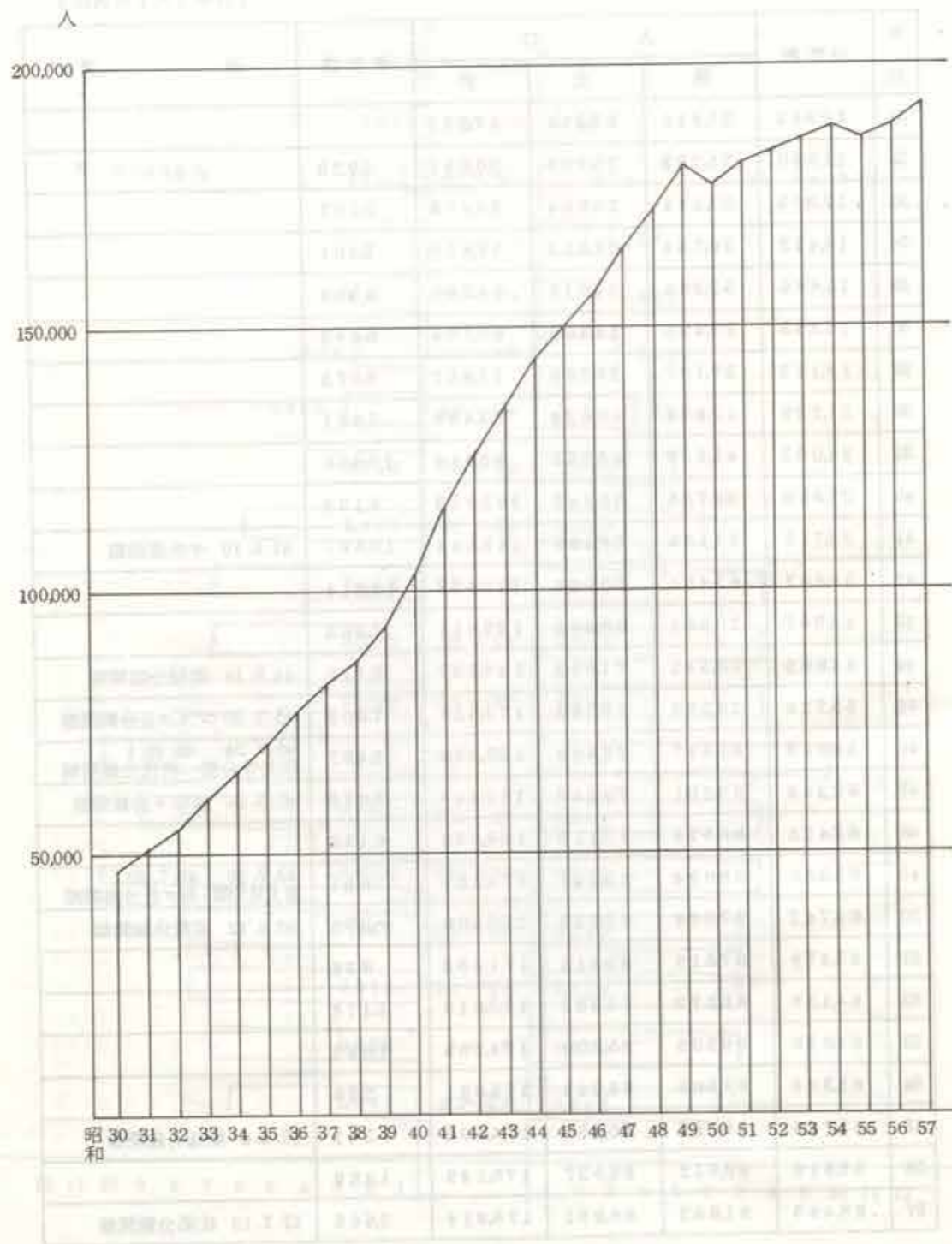


調布市の年別世帯数と人口 表〔1-1-(3)〕

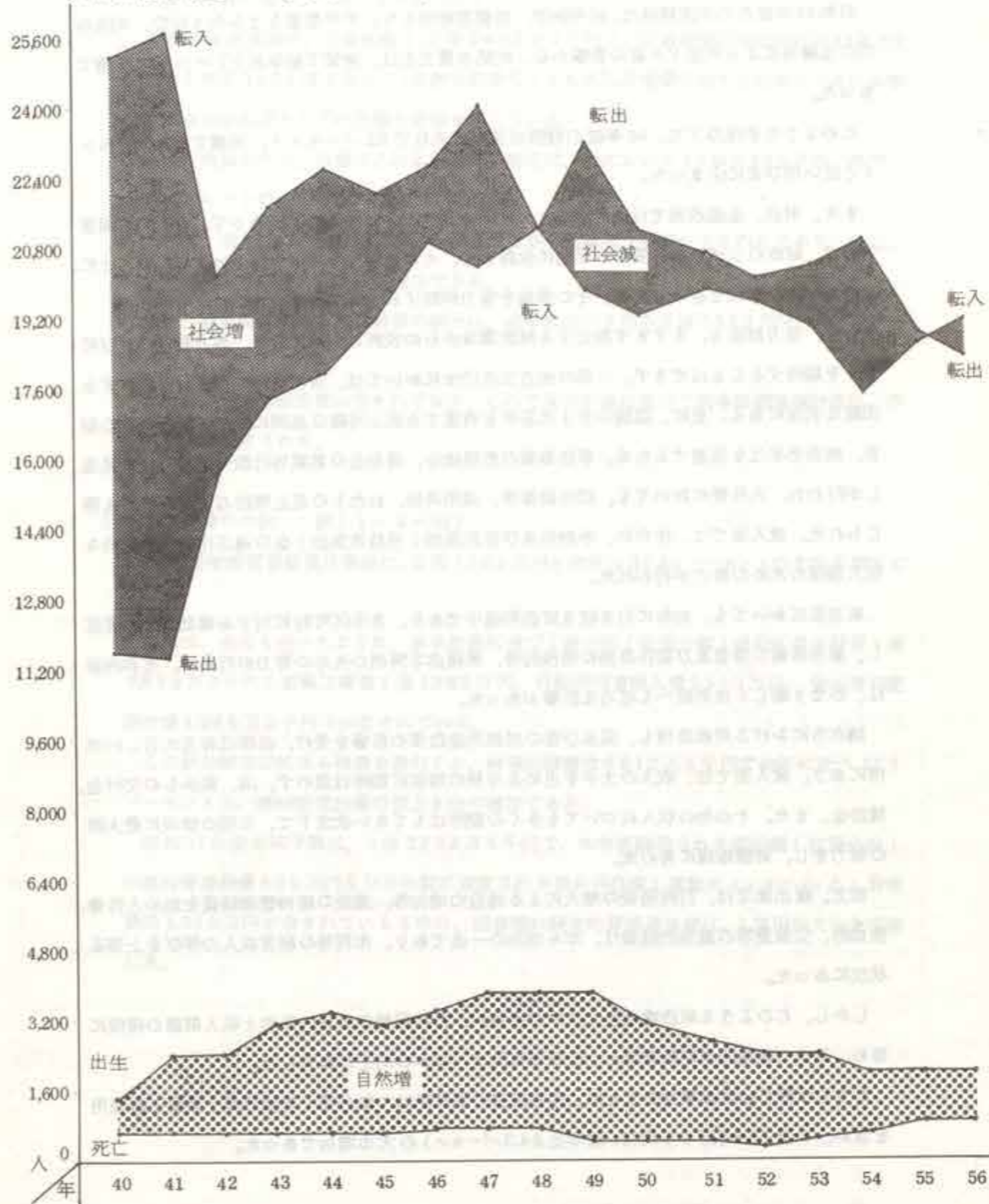
(各年1月1日現在)

年別	世帯数	人口			増加数	備考
		男	女	計		
31	10,863	23,816	23,255	47,071		
32	11,890	25,783	25,208	50,991	3,920	
33	12,909	27,594	26,904	54,498	3,507	
34	14,413	30,584	29,315	59,899	5,401	
35	15,666	32,385	31,910	64,295	4,396	
36	16,853	35,425	34,369	69,794	5,499	
37	18,112	39,107	36,760	75,867	6,073	
38	21,229	42,854	40,634	83,488	7,621	
39	24,003	48,278	45,566	93,844	10,356	
40	27,859	52,736	50,247	102,983	9,139	
41	32,715	61,145	58,499	119,644	16,661	41.6.10 中央館開館
42	39,667	67,434	65,024	132,458	12,814	
43	42,007	70,951	68,860	139,811	7,353	
44	44,880	74,545	71,992	146,537	6,726	44.8.14 国領分館開館
45	55,726	78,336	75,203	153,539	7,002	45.7.20 つぶさヶ丘分館開館
46	58,248	81,417	77,609	159,026	5,487	46.7.24 46.10.1 深大寺分館・神代分館開館
47	60,242	83,201	79,243	162,444	3,418	47.7.24 宮の下分館開館
48	62,428	86,514	82,116	168,630	6,186	
49	63,359	88,094	83,187	171,281	2,651	49.7.20 49.7.20 富士見分館・緑ヶ丘分館開館
50	63,742	87,684	82,922	170,606	△675	50.4.12 若葉分館開館
51	53,479	87,819	83,613	171,432	826	
52	64,138	88,272	84,338	172,610	1,178	
53	64,936	89,305	85,200	174,505	1,895	
54	65,398	89,806	85,225	175,031	526	
55	65,746	89,655	85,035	174,690	△341	55.6.6 染地分館開館
56	66,819	90,612	85,537	176,149	1,459	
57	68,495	91,863	86,951	178,814	2,665	57.7.13 佐須分館開館

調布市人口グラフ 表〔I-1-(4)〕



人口動態の推移 表〔I-1-(5)〕



2. 財 政

昭和56年度のわが国経済は、卸売物価、消費者物価とも、やや落ち着きを見たものの、米国金利の急騰等による円安ドル高の影響から、民間消費支出は、実質で前年比0.7パーセント増であった。

このような状況の下で、56年度の経済成長率は名目で5.2パーセント、実績で2.7パーセントと低い伸び率に止まった。

また、財政、金融政策では、財政赤字、米国金利高といった制約下において、56年度国家予算は、財政の公債依存体質から早期に脱脚して、その対応力を回復するという考えのもとに、歳出面での合理化を進めるため、その規模を極力抑制する方向で編成された。

一方、地方財政も、ますます悪化する財政環境からの脱脚は困難であり、地方税収の伸びに多くを期待することはできず、一部の地方公共団体においては、当初見込んだ税収の確保すら困難な状況にある。更に、臨調の才1次答申を尊重する国と同様の基調に立って、行財政の刷新、簡素効率化を推進するため、事務事業の整理統合、補助金の節減等行政全般にわたる見直しが行われ、人件費においても、初任給基準、運用昇給、わたりの是正等給与面での措置も講じられた。歳入面では、使用料、手数料及び住民負担(受益者負担)金の適正化等、積極的な収入確保のための努力が行われた。

東京都においても、前年に引き続き財政再建中であり、各市区町村に対する補助金等の見直し、事務事業の移管及び委任事務の再検討等、累積赤字解消のための努力が行われ、その内容は、かなり厳しく市財政へも相当な影響があった。

調布市における財政事情も、国及び都の財政再建政策の影響を受け、台所は非常に苦しい実情にあり、歳入面では、収入の大半を占める市税の増収に期待は望めず、国、都からの交付金、補助金、また、その他の収入についても多くの期待はもてない状況下で、市税の徴収に最大限の努力をし、財源確保に努めた。

他方、歳出面では、行政需要の増大による施設の増加等、施設の維持管理経費を始め人件費、扶助料、公債費等の義務的経費は、年々増加の一途であり、市税等の経常収入の伸びを上回る状況にあった。

しかし、このような財政構造悪化の中であるが、行政経費の徹底的節約と収入財源の確保に努め、健全で効果的な財政運営と、公平な市民サービスの向上に努力した。

こうした厳しい財政事情のもとに、図書館費の決算額は、新分館(佐須分館)新築工事費用を含め、2億7,562万9千円で、前年比34.3パーセントの大巾増加であった。

(1) 年度別決算の推移 表〔I-2-(1)〕

昭和56年度決算は、市費総額302億2,920万7千円で、図書館開設当時の昭和41年と比較すると実に1431倍となり、10数年の歳月とともに行政需要の増大と住民ニーズの多様化は、首都圏都市としての急激な発展を示している。

また、決算の中で、市費に占める教育費の割合は、額において10億6,900万円、率で、1.4パーセントの増加であった。

これは、老朽化した中学校施設整備費と図書館分館建設工事費が主な内容であり、他は、維持管理経費等の経常的経費の増加である。

更に、教育費に占める図書館費の割合は、前年に比べ3倍の2億7,563万円と大巾な増加であった。

これは、新分館建設費が含まれており、これで基本計画に基づく図書館網整備計画は、所期の目的が達成された。

(2) 図書館費の内訳 表〔I-2-(2)〕

昭和56年度図書館費決算額は、2億7,563万円と前年比33.36パーセントの大巾な増加であった。

これは、先にも述べたように、基本計画に基づく新分館(佐須分館)建設に係る経費1億7,950万5千円(新築工事費1億4,365万円、分館用図書購入費2,500万円、備品等初年度調弁費1,085万5千円)が含まれている。

この新分館建設に係る経費を差引くと、経常的経費は9,612万5千円で前年に比べ4.52パーセントと、維持管理経費の値上り分の増加である。

昭和57年度当初予算は、1億2,702万5千円で、本年度建設された新分館(佐須分館)の維持管理経費600万円及び当分館に設置される資料保存庫(電動式エレコンパック)設置費用1,300万円が含まれているものの、図書館の経常的管理運営費は、1億円の台を突破した。

年度別決算額の推移 表〔I-2-(1)〕

科目	年度	40	41	43	44	45	46	47
		※	※					
市費総額		1,729,966	2,111,464	3,081,734	3,923,523	6,114,405	7,675,139	11,677,143
指数			100	146	186	290	363	553
教育費		468,770	486,168	711,136	1,002,093	1,512,054	1,915,678	2,355,806
指数			100	146	206	311	394	485
市費に占める割合			23.0%	23.1%	25.5%	24.7%	25.0%	20.2%
図書館費		18,960	5,914	16,578	44,412	48,253	45,272	34,140
(図書費)			20,44	3,326	4,787	5,255	12,029	15,435
(建設費)		17,348	0	9,120	3,774	30,880	17,800	0
(その他)			3,870	4,132	35,851	12,118	15,443	18,704
指数			100	280	751	816	766	577
教育費に占める割合			12%	23%	4.4%	32%	2.4%	1.4%
人口		102,983	119,664	139,811	146,537	153,539	159,026	162,444
指数			100	117	122	128	133	136
人口1人あたり市費		16,798	17,647	22,042	26,771	39,830	48,263	69,247
同教育費		4,552	4,063	5,086	6,836	9,850	12,046	13,970
同図書館費		184	49	118	303	314	285	202
同図書購入費			17	24	33	34	75	92

※ 図書館費に職員の給与等人件費は含まれていない。
 ※ 人口は1月1日現在。
 ※ 人口1人あたりの金額は単位円で示す。
 ※ 40、41年度は開館準備年度と開館年度

(単位 千円)

	48	49	50	51	52	53	54	55	56
	12,832,627	14,619,067	16,440,767	18,127,507	20,942,418	21,746,176	24,331,014	26,876,122	30,229,207
	608	692	778	859	992	1,030	1,153	1,273	1,431
	4,371,727	4,090,834	5,484,729	4,196,469	3,480,825	4,532,321	4,647,420	5,126,437	6,195,692
	899	841	1,128	863	716	932	956	1,054	1,274
	34.0%	28.0%	33.3%	23.1%	16.6%	20.8%	19.1%	19.1%	20.5%
	97,698	173,055	64,615	53,695	68,539	83,015	134,977	91,971	275,630
	20,878	40,083	26,225	17,577	20,227	22,004	55,242	35,314	58,291
	53,287	100,689	0	0	0	0	0	0	151,548
	23,533	32,283	38,390	36,118	48,312	61,011	79,735	56,657	65,791
	1,652	2,926	1,092	908	1,159	1,404	2,283	1,555	4,661
	2.2%	4.2%	1.1%	1.3%	2.0%	1.8%	2.9%	1.8%	4.4%
	168,630	171,281	170,606	172,610	174,505	175,031	174,690	176,149	178,814
	141	143	143	144	146	146	146	147	149
	74,921	85,689	95,902	105,020	120,010	124,242	139,281	152,576	169,054
	25,524	23,978	31,993	24,311	19,947	25,894	26,603	29,103	34,649
	570	1,014	376	311	393	474	772	522	1,541
	122	235	152	102	116	126	316	200	326

単位円

図書館費内訳表 表(1-2-(2))

()内社内訳

節	年度	52年度		53年度		54年
		決算額	百分比	決算額	百分比	決算額
報 酬		348,000	0.51%	384,000	0.46%	363,000
賃 金		3,462,609	5.05	3,672,109	4.42	14,700
報 償 費		1,315,600	1.92	1,413,200	1.70	2,408,900
旅 費		235,080	0.35	286,920	0.35	309,180
交 際 費		10,000	0.01	10,000	0.01	10,000
一 般 需 用 費		15,758,729	23.00	16,522,551	19.90	17,926,003
食 糧 費		28,200	0.04	29,930	0.04	29,800
役 務 費		1,058,760	1.54	1,022,400	1.23	1,314,220
委 託 料		12,071,776	17.61	12,982,722	15.64	17,801,465
使用料及び賃借料		288,000	0.42	299,650	0.36	296,350
工 事 請 負 費		9,954,460	14.53	20,639,900	24.86	25,981,000
原 材 料 費		82,600	0.12	122,350	0.15	126,620
備 品 購 入 費		23,862,169	34.82	25,548,934	30.78	68,186,199
(図 書 購 入 費)		(20,226,769)	(29.51)	(22,044,384)	(26.51)	(55,241,399)
(機 械 器 具)		(1,356,000)	(1.98)	(1,266,000)	(1.53)	(562,600)
(視 聴 覚 教 材)		(2,252,000)	(3.28)	(2,277,200)	(2.74)	(1,841,250)
(庁 用 器 具)		(27,400)	(0.03)	(1,350)	(0.002)	(10,540,950)
負 担 金 及 び 交 付 金		54,080	0.07	71,020	0.09	70,880
補 償 補 填 及 び 賠 償 金		0	0	0	0	0
投 資 及 び 出 資 金		0	0	0	0	129,090
公 課 費		8,800	0.01	8,800	0.01	8,800
合 計		68,538,863	100	83,014,486	100	134,976,207

(単位 円)

度	55年度		56年度		57年度当初予算
	百分比	決算額	百分比	決算額	
	0.27%	187,500	0.20%	450,000	450,000
	0.01	21,000	0.02	19,800	27,000
	1.78	2,848,480	3.10	2,941,600	3,006,000
	0.23	283,630	0.31	330,520	330,000
	0.01	10,000	0.01	0	0
	13.29	23,156,119	25.18	25,081,486	28,020,000
	0.02	39,930	0.04	49,920	48,000
	0.97	1,256,754	1.37	1,539,630	1,755,000
	13.19	16,607,244	18.06	21,960,808	20,203,000
	0.22	404,950	0.44	423,020	443,000
	19.25	7,190,600	7.82	15,154,800	16,000,000
	0.09	127,420	0.14	129,560	150,000
	50.51	39,727,784	43.19	70,878,786	56,453,000
	(40.92)	(35,313,669)	(38.39)	(58,291,286)	(51,900,000)
	(0.42)	(251,000)	(0.27)	(97,580)	(0)
	(1.36)	(2,113,000)	(2.30)	(2,300,000)	(2,257,000)
	(7.81)	(2,050,115)	(2.23)	(9,194,920)	(2,296,000)
	0.05	100,530	0.11	100,320	101,000
	0	0	0	0	30,000
	0.10	0	0	167,620	0
	0.01	8,800	0.01	8,800	9,000
	100	91,970,741	100	275,629,870	127,025,000

Ⅱ 図書館の概況

昭和41年に調布市立図書館（現在の中央館）が開館してから調布市における図書館活動がはじまった。昭和44年には、分館第一号の国領分館が開館、以後年次的に分館を開館し、現在は中央館を含め11館をかぞえるに至った。

この分館網システムは、人口2万人に1館、半径800メートルに1館、2つの小学校区に1館、の三原則を満たすように計画され、本年度建設の佐須分館が開設されると、調布市における分館網システムは、所期の目的が達成されたこととなる。

現在残されている大きな課題としては、新中央館の早期実現である。中央館としての機能が全く出来なくなった現中央館にかわって、10の分館の中核機能を果たすべく新中央館が完成されたとき、調布市立図書館は、又新しい第一歩を踏み出すことになるといえる。

1. 運営方針

調布市立図書館は、市民の参加と協力のもとに、自立した市民の連帯と地域に根ざした市民文化の創造に向けて積極的な図書館活動を展開していく。

- (1) 買い物カゴを下げて誰れでも気軽に立ち寄れる図書館づくりを目指し、いつでも、どこでも、だれでもが自由に図書館サービスを受けられる様にサービスの拠点を広げていく。
- (2) 座して利用を待つという静態的な活動に終始することなく積極的に図書館側から市民に働きかける動態的な図書館活動を目指す。
- (3) 子どもに良い読書環境を整備するため、各館に独立した児童室を設け専任の職員を配置し、館内・館外に対し、あらゆる機会をとらえて児童サービスを行う。
- (4) 市民の身近かなところで文化的事業（講座、講演会、著者を囲む読書会、座談会、名画鑑賞会等）を開催し、文化創造の拠点として積極的な図書館活動を展開する。
- (5) 市民に充実した図書館サービスを保障するため、種々の機会をとらえて組織的に研修を行い職員の資質の向上をはかる。

2. 昭和56年度 図書館重点事業

図書館は、文化の伝承にとどまらず文化創造の拠点として、積極的な活動を展開し、読書の普及と読書によって啓発された市民の学習意欲を的確に受けとめ、だれでも、自由に図書館サービスを受けられるよう、その拠点を広げ、図書館網機能をフルに活用し、次の重点事業を中心に各々の事業の充実を図った。

ア 蔵書の充実

市民との連帯を深め、市民図書館としての責務を果たすため、限られた予算を効果的に執行し、市民要求に即応できるよう蔵書の充実に努めた。

- (ア) 新刊書を中心に、市民のニーズにマッチした資料の選択と収集
- (イ) 参考図書網羅的な収集と内容の充実・強化
- (ウ) 郷土資料及び行政資料の積極的な収集
- (エ) 内容的に古い資料の買替え・補充による、資料面でのサービス向上

イ 図書館網の整備

調布市長期計画に基づく、図書館網計画は、本年度建設の佐須分館をもって、所期の目的は達成された。

昭和57年度に、この佐須分館が開設されると、図書館利用の最も低かった地域への図書館サービスが保障される。

ウ 市民と連帯した文化的事業の実施

図書館資料を媒体とする読書啓蒙活動と並行して、読書によって生まれた学習意欲と市民の心の中にある文化的欲求を的確に受けとめ、育てるため社会教育関連機関等と協力し、市民の文化に対する自覚と創造を促し、だれでも気軽に学習に参加できる機会を設け、市民と連帯した文化活動を推進した。

エ その他日常業務の充実

過去の経験と反省を生かし、今日までの蓄積を基盤に図書の閲覧、貸出業務を遂行しながら、前年に引き続き、次の事業の充実に努めた。

- (ア) 児童対象のおはなし会、小学生読書会、中学生読書会等の実施
- (イ) 学校、保育園等他施設及び地域との協力
- (ウ) 地域文庫の育成と援助
- (エ) 図書館PRと広報紙の発行
- (オ) 障害者サービスの充実
- (カ) AVL業務の充実

3. 図書館配置図

基本計画に基づいて配置された各分館ごとに奉仕対象地域を設定すると、図〔Ⅱ-2-1(1)図書館配置図〕のようになる。

4. 各館別施設概況

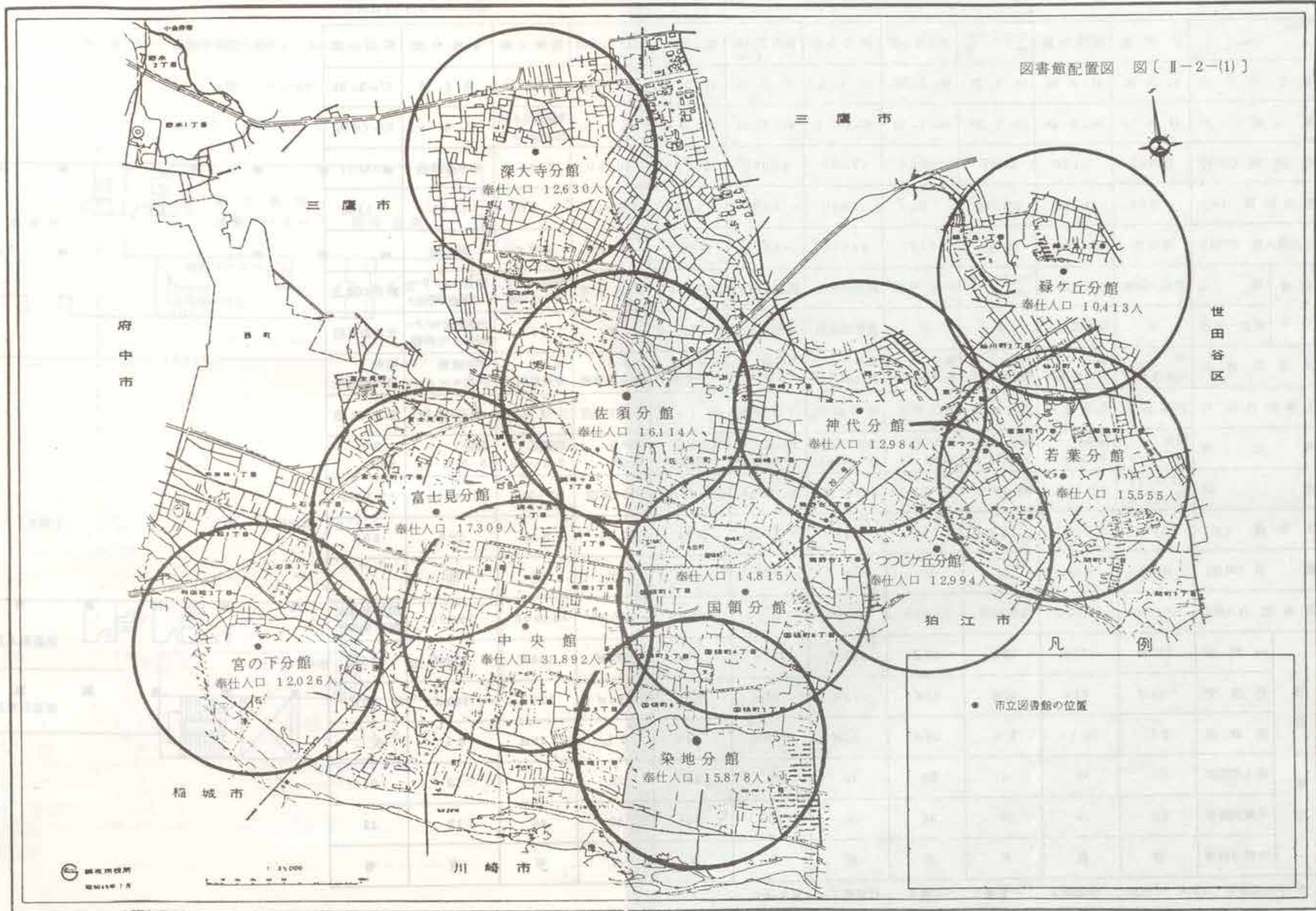
各館の施設は、表〔Ⅱ-3-1(1)〕のようになっている。

2. 図書館の配置図
 本区は、戦後の復興と人口増加に伴い、従来の図書館の配置が十分でなくなった。そのため、本区では、市民の利便を図り、図書館の配置を拡充することとした。その結果、本区には、緑ヶ丘分館と若葉分館の2つの分館が設置された。この2つの分館は、本区の人口増加と地域の変化に合わせて、それぞれ異なる配置とサービスを提供している。また、本区では、図書館の配置だけでなく、図書館の運営についても、市民の意見を重視し、透明性を高めることに努めている。本区では、市民の利便を図り、図書館の配置を拡充することとした。その結果、本区には、緑ヶ丘分館と若葉分館の2つの分館が設置された。この2つの分館は、本区の人口増加と地域の変化に合わせて、それぞれ異なる配置とサービスを提供している。また、本区では、図書館の配置だけでなく、図書館の運営についても、市民の意見を重視し、透明性を高めることに努めている。

図書館配置図 図〔Ⅱ-2-(1)〕



図書館配置図 図〔Ⅱ-2-(1)〕



施設状況 表〔Ⅱ-3-(1)〕

昭和57年3月31日現在

		中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館	富士見分館	緑ヶ丘分館	若葉分館	染地分館	佐須分館
竣工年月日		41.3.31	44.3.31	45.3.28	46.2.28	46.3.31	47.3.31	49.3.31	49.3.31	50.3.31	55.5.19	57.3.31
開館日		41.6.10	44.8.14	45.7.20	46.7.24	46.10.1	47.7.24	49.7.20	49.7.20	児童室50.4.12 成人室50.7.5	55.6.6	57.7月予定
建設費(千円)		17,348	9,120	3,774	13800	17,080	18,000	30,793	30,190	77,654	東京都負担	143,651
敷地面積(㎡)		628	1,723	(借)270	826	1,980	2,000	1,653	(借)800	879	1,644	2,166
土地購入費(千円)		市有地	53,100	借地	27,497	84,000	80,000	162,000	借地	市有地	借地	
建築物の造	構造	鉄筋2階建	鉄筋の階上	コンクリートブロック	鉄骨平家	鉄筋の階上	鉄筋の階上	鉄筋の階上	鉄骨平家	鉄筋コンクリート2階建	鉄筋コンクリート3階建1階部分	鉄筋の階上
	併設・単独	単	保育園併設	単	単	保育園併設	保育園併設	保育園併設	単	単	地域福祉センター都営住宅併設	児童館併設
設計事務所		和設計事務所	桜井設計事務所	和設計事務所	桜井設計事務所	桜井設計事務所	葵建築研究所	葵建築研究所	つかさ設計事務所	和設計事務所	都市建築計画センター	相和技術研究所
工事請負会社		石原建設	高尾建設	内村建設	増岡建設	増岡建設	白石建設	山口組	田辺工務店	大栄建設	藤田建設	東海建設
所在地		布田 4-17-5	国領町 3-12-1	西つつじヶ丘 4-23-6	深大寺町 2266-14	西つつじヶ丘 1-40-5	上石原 3-34-10	富士見町 2-3-26	緑ヶ丘 2-25	若葉町 3-16-13	染地 3-3-1	佐須町 657
電話		88-5111 内 483-4	84-2000	85-2000	85-3350	85-0054	86-5798	85-4376	300-7672	309-3411	88-8393	85-1306
床面積(㎡)		609	304	113	257	339	324	324	240	516	290	605
職員(司書)		9(6)	(3)	(2)	(3)	(3)	(3)	(2)	(3)	(5)	(3)	
蔵書能力(冊)		50,000	30,000	10,000	24,000	26,000	23,000	20,000	20,000	34,000	35,000	開架35,000 閉架50,000
施設の概況	一般室	230㎡	175㎡	26㎡	90㎡	126㎡	111㎡	136㎡	120㎡	146㎡	153㎡	245㎡
	児童室	63㎡	71㎡	52㎡	63㎡	72㎡	56㎡	56㎡	64㎡	123㎡	105㎡	80㎡
	集会室	なし	なし	なし	28㎡	52㎡	66㎡	63㎡	なし	78㎡	なし	なし
	成人用座席	60	30	4	24	30	32	24	20	24	12	24
	児童用座席	30	30	18	30	30	30	30	30	40	12	12
冷暖房設備		有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有

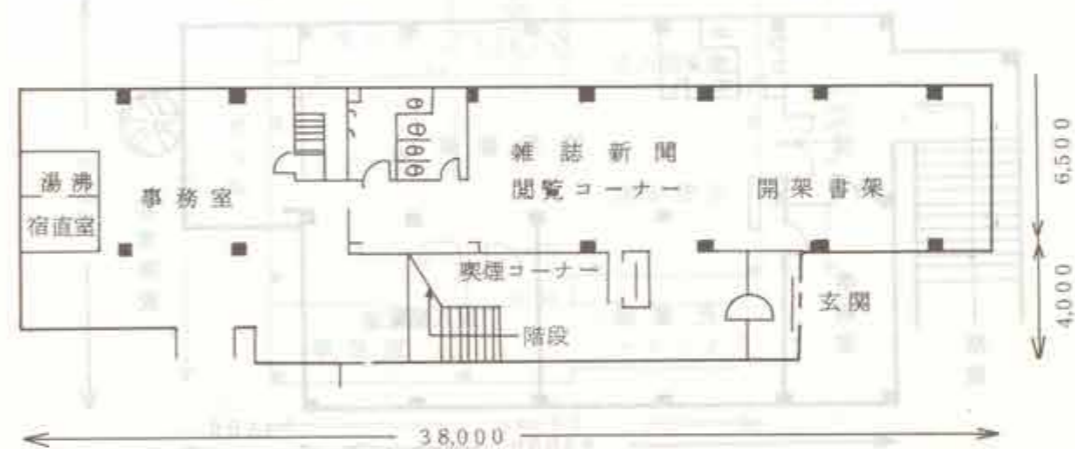
※ 中央館職員 15人 (内訳) 管理職1 一般職6 司書6 技能職1 警備員1

昭和57年3月31日現在

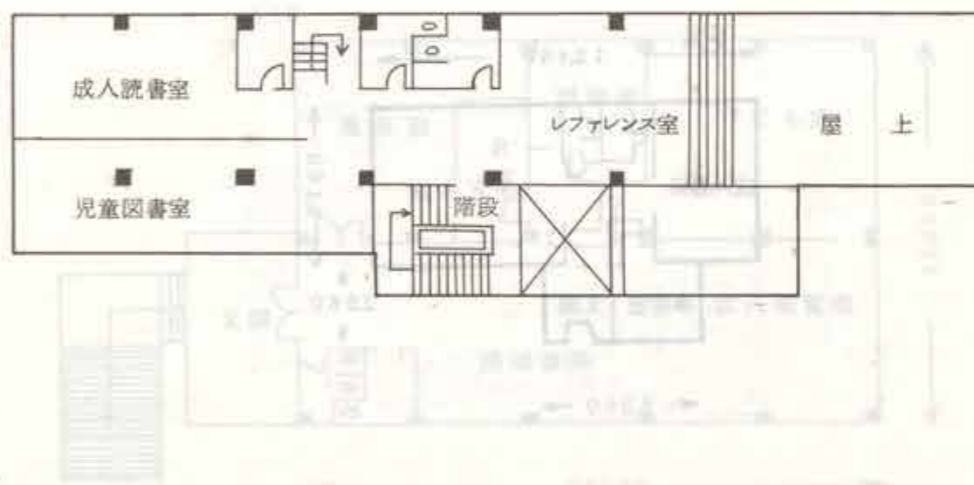
若葉分館	染地分館	佐須分館
50. 3. 31	55. 5. 19	57. 3. 31
児童室50.4.12 成人室50.7.5	55. 6. 6	57. 7月予定
77,654	東京都負担	143,651
879	1,644	2,166
市有地	借地	
鉄筋コンクリート2階建	鉄筋コンクリート3階建1階部分	鉄筋の階上
単	地域福祉センター 都営住宅併設	児童館併設
和設計事務所	都市建築 計画センター	相和 技術研究所
大栄建設	藤田建設	東海建設
若葉町 3-16-13	染地 3-3-1	佐須町 657
309-3411	88-8393	85-1306
516	290	605
(5)	(3)	
34,000	35,000	開架35,000 閉架50,000
146㎡	153㎡	245㎡
123㎡	105㎡	80㎡
78㎡	なし	なし
24	12	24
40	12	12
有	有	有

中央館 施設平面図(縮尺1/300)

(1階) 1階 床面積約 381.8㎡



(2階) 2階 床面積約 227.5㎡



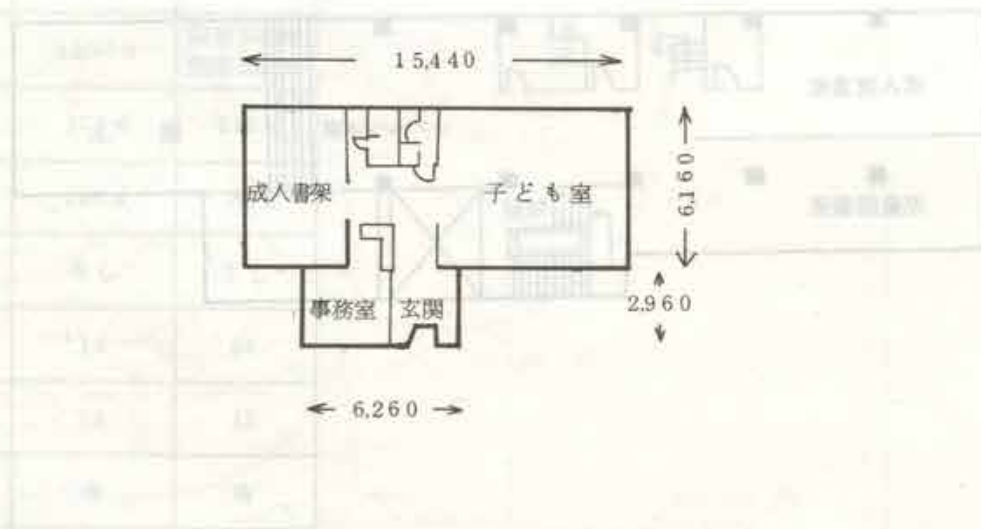
国領分館 施設平面図 (縮尺1/300)

床面積約 304㎡



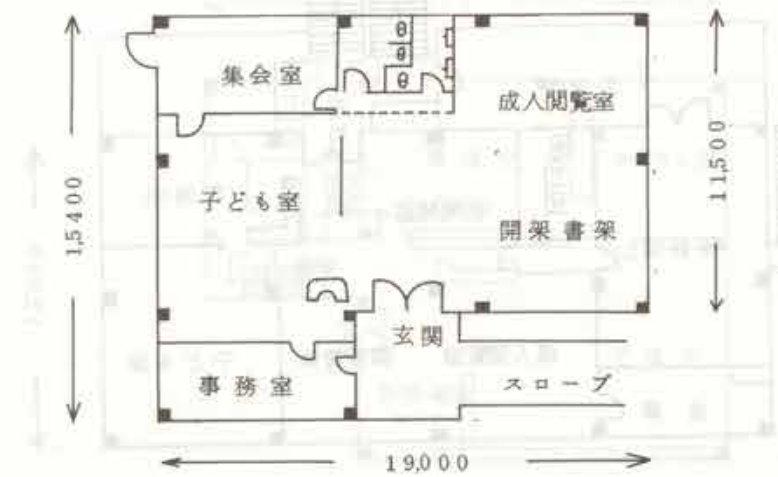
つつじヶ丘分館 施設平面図 (縮尺1/300)

床面積約 113㎡



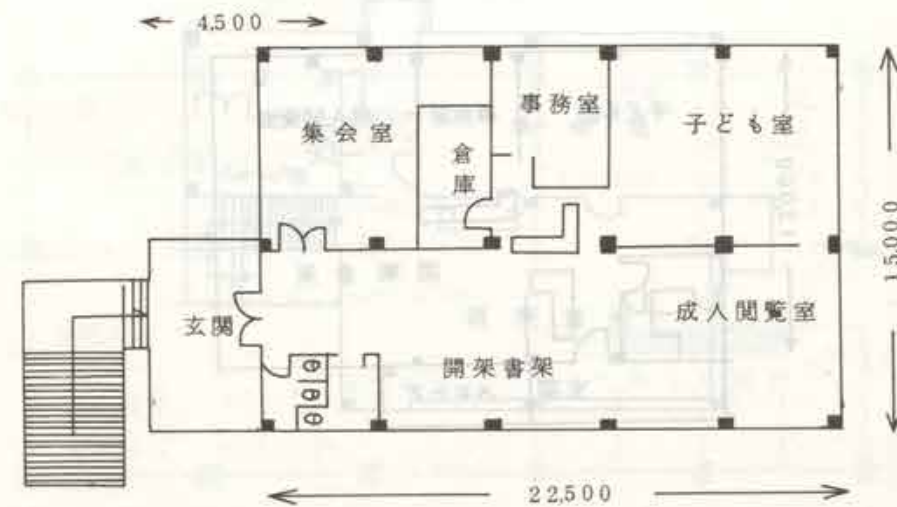
深大寺分館 施設平面図 (縮尺1/300)

床面積約 249㎡

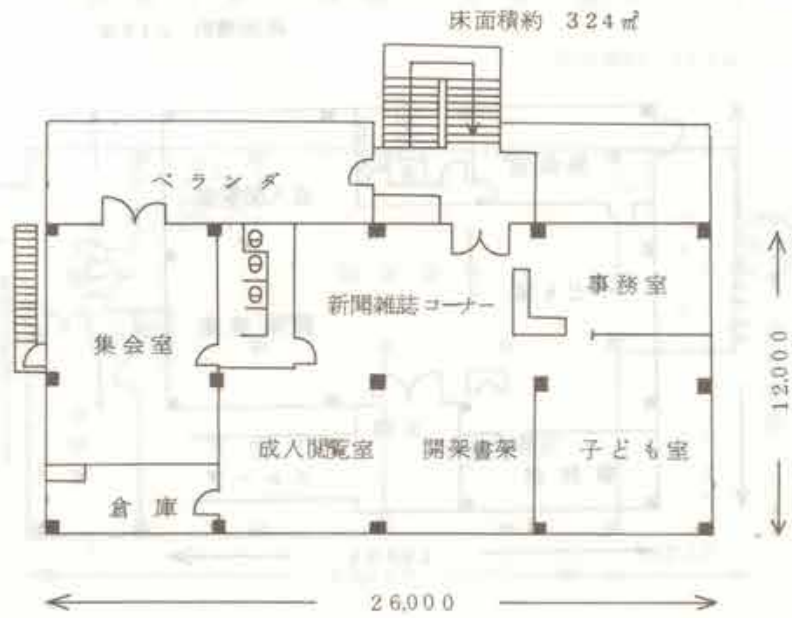


神代分館 施設平面図 (縮尺1/300)

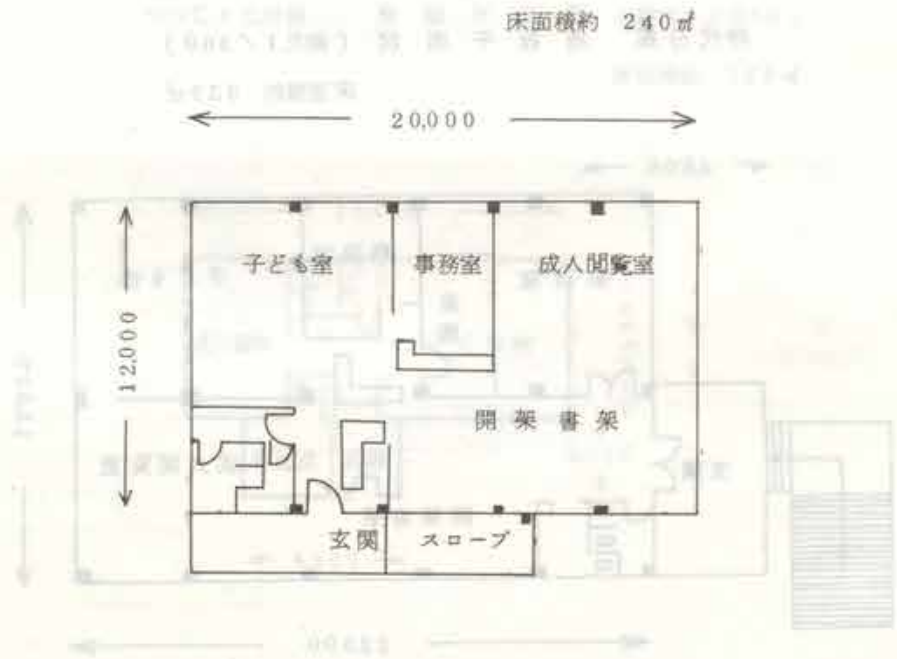
床面積約 339㎡



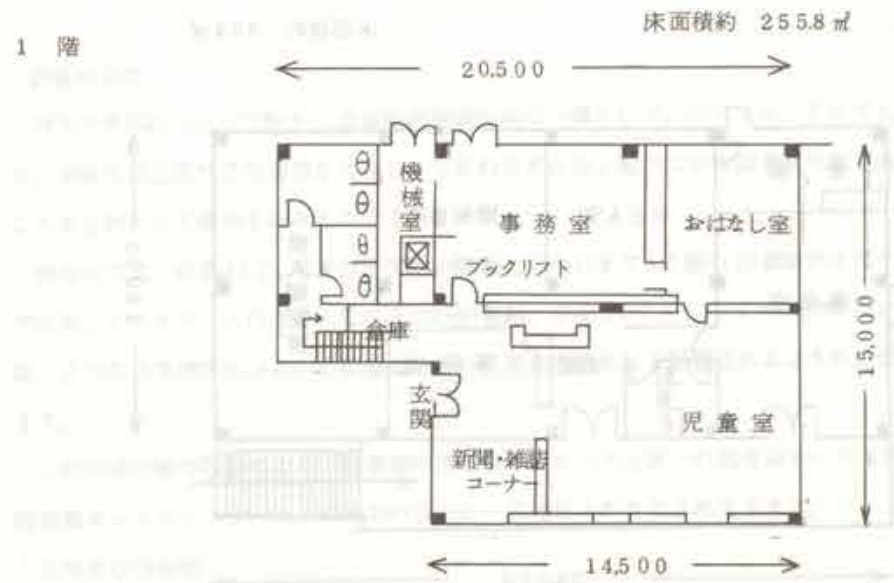
宮の下分館 施設平面図 (縮尺1/300)



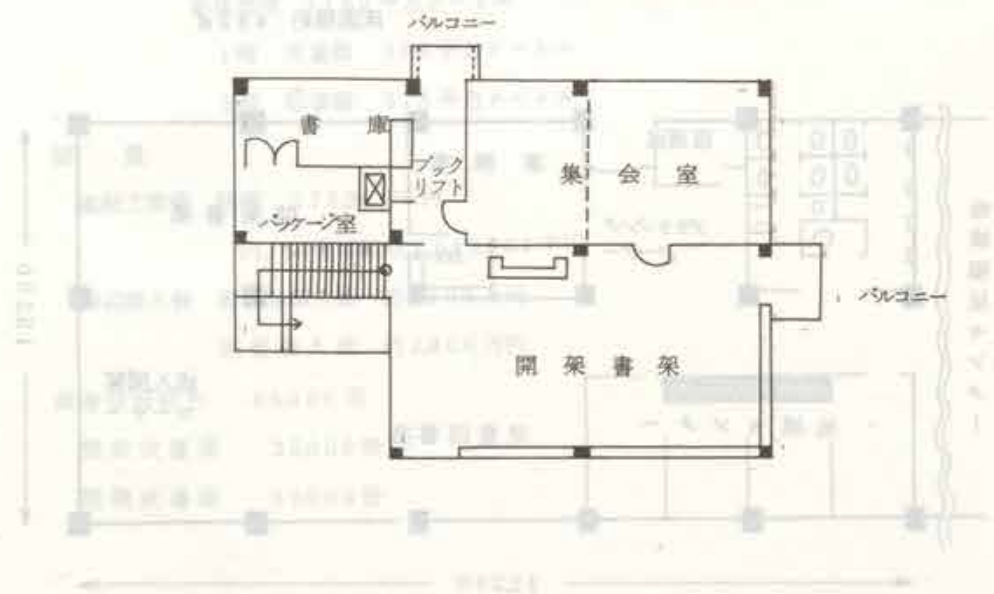
緑ヶ丘分館 施設平面図 (縮尺1/300)



若葉分館 施設平面図 (縮尺1/300)

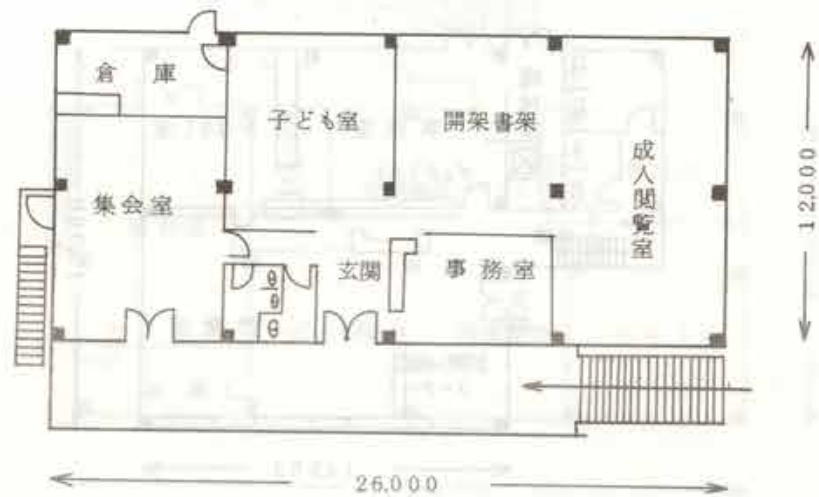


2 階 床面積約 259.6㎡



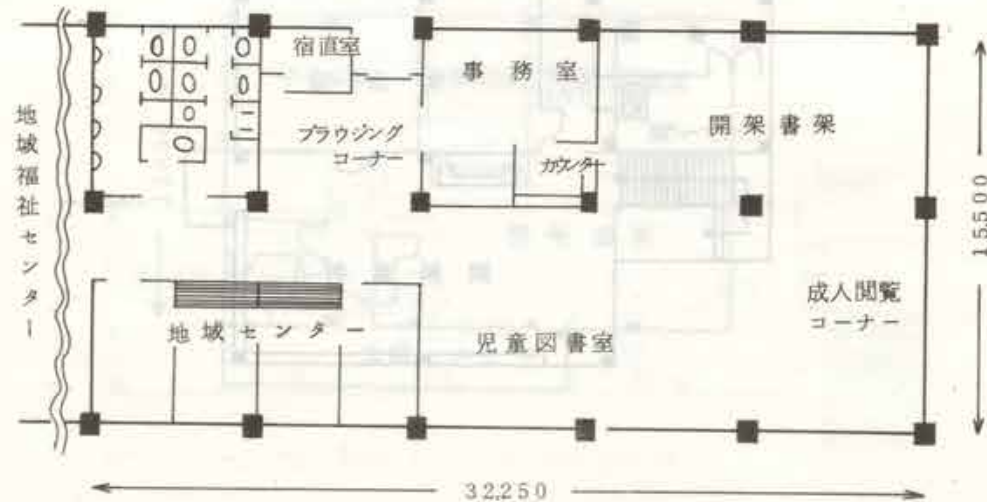
富士見分館 施設平面図 (縮尺1/300)

床面積約 324㎡



染地分館 施設平面図 (縮尺1/300)

床面積約 482㎡



佐須分館概要

設置の目的

調布市長期総合計画に基づく、図書館網整備計画の一環として、いつでも、どこでも、だれでも、気軽に立寄れる図書館を目指し、市民の日常生活と結びついた図書館活動を進めていくことを目的として建設されたものです。

調布市では、昭和41年、現在の中央館が開館して今日まで10館の図書館がそれぞれの地域で活動しています。人口2万人にひとつの図書館、半径800メートルの円周内にひとつの図書館、2つの小学校区にひとつの図書館……の三原則を満たして配置されるように計画されています。

この佐須分館の開館により、図書館利用の最も低かった地域への図書館サービスが保障され、図書館ネットワークサービスの所期の目的が一応達成されたこととなります。

名称及び所在地

名称 調布市立図書館佐須分館
所在地 調布市佐須町657番地
電話 85-1306

構造及び規模

構造 鉄筋コンクリート造り 2階建
規模 建築面積 591平方メートル
延床面積 1,162平方メートル
1階 児童館 588平方メートル
2階 図書館 575平方メートル

経費

建設工事費 総額 278,300千円
内、図書館部分 143,651千円
備品購入費 家具等購入費 約900万円
図書購入費 約2,900万円

蔵書収容能力 85,000冊
開架式書架 35,000冊
閉架式書庫 50,000冊

奉仕対象地域

佐須町、調布ヶ丘全域、及び深大寺町の一部

奉仕対象人口

約16,500人

開館時間

午後1時～午後5時

休館日

毎週月曜日、毎月第3日曜日及び第4金曜日、国民の祝日、年末年始

配属職員 3名

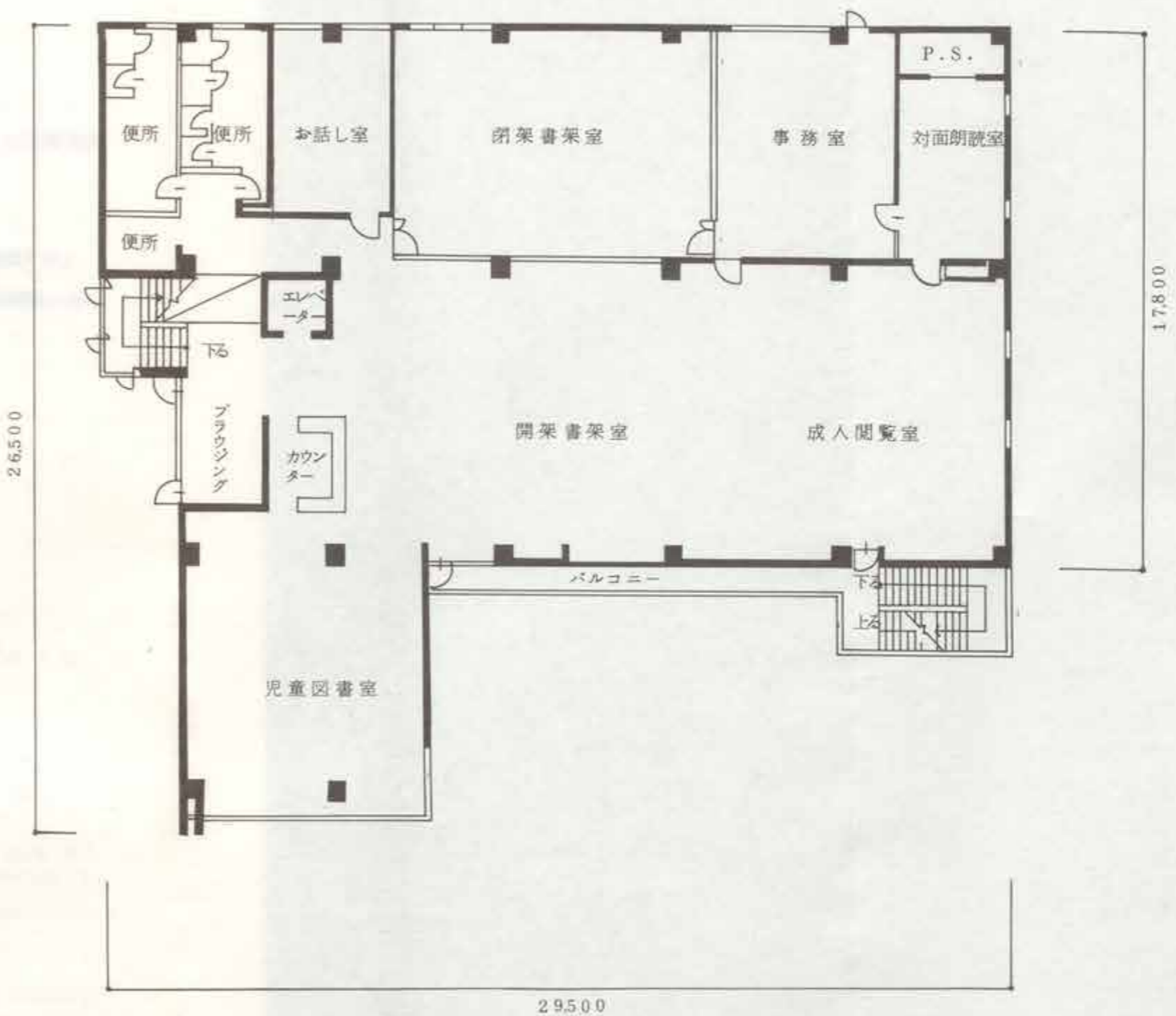


27

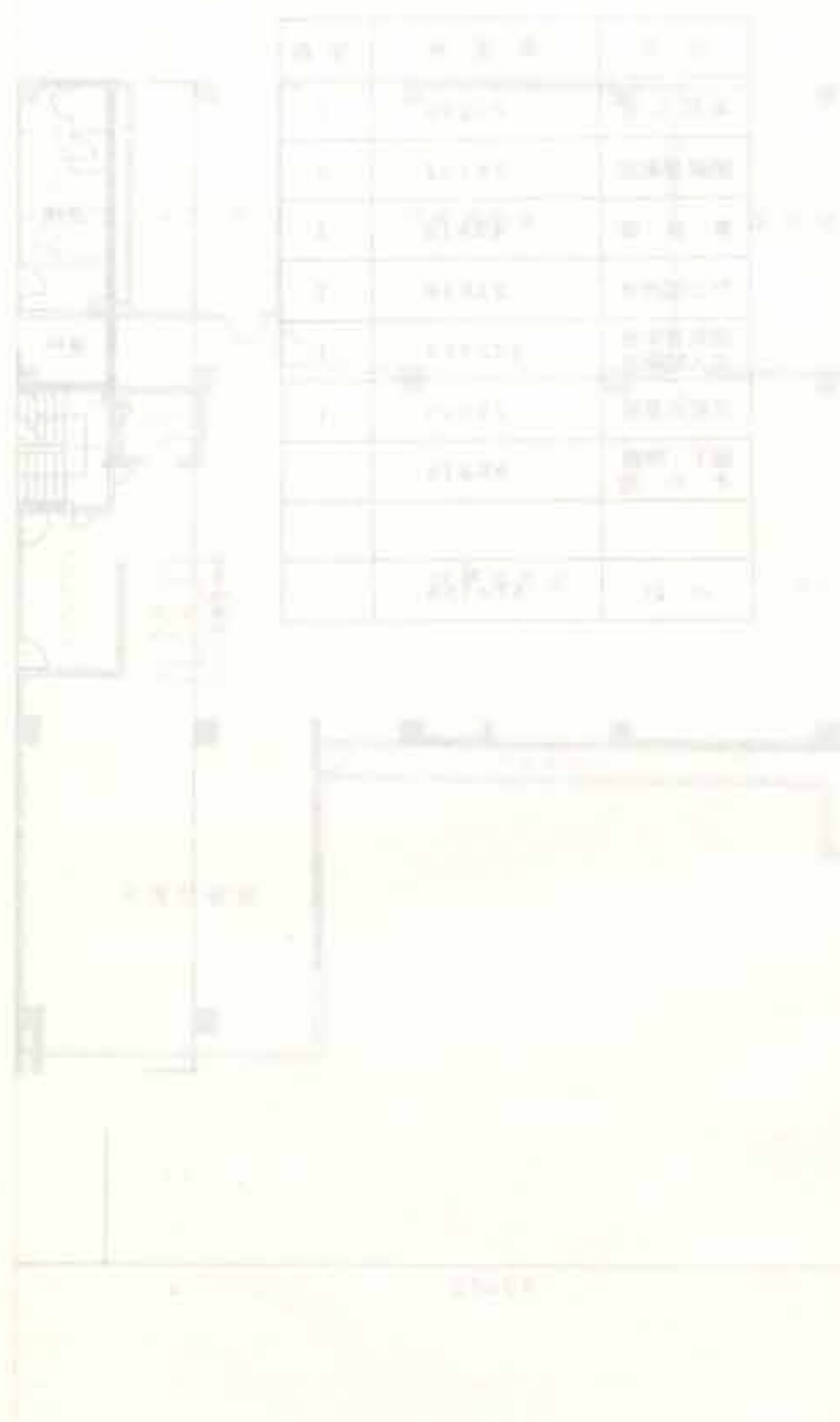


17.800

室名	床面積	室数
お話し室	25.200	1
閉架書架室	78.162	1
事務室	48.416	1
対面朗読室	21.648	1
開架書架室 成人閲覧室	222.254	1
児童図書室	79.500	1
廊下・階段 その他	99.376	
小計	574.556	



2階 平面図 1/200



5. 運営組織と事務分掌

図書館運営に関する条例、規則は次のとおりである。

調布市立図書館設置条例（昭和41年3月30日条例第10号）

調布市立図書館館則（昭和41年3月30日教育委員会規則第1号）

調布市立図書館処務規程（昭和41年3月30日教育委員会規程第1号）

調布市立図書館職員の勤務時間・休憩時間等に関する規程（昭和41年4月16日教育委員会規程第4号）

調布市立図書館協力員の設置および勤務に関する内規（教育委員会内規）

調布市視聴覚ライブラリー設置規則（昭和45年11月11日教育委員会規則第5号）

調布市立図書館録音テープ図書貸出要綱（昭和56年7月25日教育委員会要綱第3号）

調布市立図書館集會室使用基準

調布市立図書館処務規程<抜粋>

（係の設置）

第2条 館に次の係を置く。

(1) 庶務係

(2) 図書係

（分掌事務）

第3条 各係の分掌事務は、次のとおりとする。

庶務係

- (1) 公印の保管に関する事。
- (2) 文書の收受、発送に関する事。
- (3) 施設、設備の維持管理に関する事。
- (4) 企画運営統計及び調査に関する事。
- (5) 関係各機関との連絡に関する事。
- (6) 予算の編成及び執行に関する事。
- (7) 館内の取締りに関する事。
- (8) その他、他係に属さない事項に関する事。

図書係

- (1) 図書資料並びに視聴覚資料の収集、整理、保管及び利用に関する事。
- (2) 整本及び修理に関する事。
- (3) 読書案内及び読書相談に関する事。
- (4) 読書会、研究会、講演会、映写会、鑑賞会等の開催及び奨励に関する事。

- (5) 郷土資料に関すること。
- (6) 図書室の利用並びに管理に関すること。
- (7) 図書資料の相互貸借に関すること。

調布市立図書館協力員の設置および勤務に関する内規

- 第 1 条 図書館活動の振興と、市民と図書館の連帯を深めるため、図書館協力員（以下「協力員」という。）を置く。
- 第 2 条 協力員は、図書館長の指導のもとに、図書館職員に協力し、業務に従事する。
- 第 3 条 協力員は、図書館長の推せんにより、教育長が委嘱する。
- 第 4 条 協力員の定数は10名以内とする。
- 第 5 条 次の各号の一に該当する者は、協力員になることはできない。
 - (1) 禁治産者および準禁治産者
 - (2) 禁錮以上の刑に処せられた者
- 第 6 条 協力員が、次の各号の一に該当する場合は委嘱を解くことができる。
 - (1) 自己の都合により解嘱を申し出た場合
 - (2) 刑事事件に関して起訴された場合、または、協力員としてふさわしくない非行があった場合
 - (3) 予算の減少その他教育長が委嘱を解くことを適当と認められた場合
- 第 7 条 協力員の勤務日数は、原則として週4日とする。ただし、図書館長が特に必要があると認めるときは、これを変更することができる。
 - 2 協力員の勤務時間は、午後1時から午後5時30分までとする。
- 第 8 条 協力員の報償費は、調布市における臨時的職員（一般事務）賃金の時等相当額に、勤務時間を乗じた額に見合程度とする。
- 第 9 条 協力員は、所定の様式により日誌を作成し、図書館長に提出するものとする。

附 則

この内規は、昭和50年4月1日から施行する。

調布市教育委員会要綱第3号

調布市立図書館録音テープ図書貸出要綱を次のように定める。

昭和56年7月25日

調布市立図書館録音テープ図書貸出要綱

第1 目的

この要綱は、一般出版物のままでは図書資料を利用できない者に教養、調査、レクリエーション等に係る聴覚資料（以下「録音テープ図書」という。）を貸し出すことにより、図書館利用の拡大を図ることを目的とする。

第2 対象

録音テープ図書の貸出を受けることができる者（以下「利用者」という。）は、次の各号の一に該当するものとする。

- (1) 視覚障害者
- (2) 寝たきり老人
- (3) 重度の肢体不自由者
- (4) 前各号に掲げるもののほか、図書館長が適当と認められた者

第3 利用方法

録音テープ図書の利用方法は、調布市立図書館館則（昭和41年調布市教育委員会規則第1号）第6条、第9条及び第10条の規定の例による。ただし、図書館長が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

2 第2第1号に規定する者の利用方法は、郵便法（昭和22年法律第165号）第26条第1項第3号の規定により、差し出すことができる。

第4 損害賠償の義務

利用者は、録音テープ図書の利用に際し、当該録音テープ図書を故意又は重大な過失により、亡失又は著しく汚損若しくはき損した場合は、現品又は相当の代価をもって損害額を賠償しなければならない。

附 則 この要綱は、昭和56年8月1日から施行する。

調布市立図書館集会所使用基準

第1 この基準は、調布市立図書館集会所(以下「集会所」という。)の使用について、必要な事項を定めるものとする。

第2 集会所の名称及び収容人員は、次のとおりとする。

名 称	収 容 人 員
調布市立図書館深大寺分館集会所	30人
調布市立図書館神代分館集会所	30人
調布市立図書館宮の下分館集会所	40人
調布市立図書館富士見分館集会所	40人
調布市立図書館若葉分館集会所	55人

第3 集会所の使用時間は、休館日を除き、次のとおりとする。ただし、調布市立図書館長(以下「館長」という。)が、特に必要があると認めるときは、この限りでない。

	午 前	午 後	夜 間
時間	9時30分から 12時まで	1時から 5時まで	6時から 9時まで

備考 神代分館集会所及び若葉分館集会所は、夜間の使用ができないものとする。

第4 集会所を使用しようとする者は、使用申請書(第1号様式)を館長に提出し、その承認を受けなければならない。

2 前項に規定する使用申請書の提出は、使用しようとする日(以下「使用日」という。)の1月前(その日が休館日に当たるときは、その直後の開館日)から、使用日の前日(その日が休館日に当たるときは、その前日)までとする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

3 集会所の使用は、官公署及び市民団体並びに市民サークルが主催する会議又は催物とし、個人が主催する催物等は使用できないものとする。

第5 使用の承認は、申込みの順序による。ただし、申込みが同時のときは、協議若しくは抽せんにより定める。

2 館長は、第4の申請について使用を承認したときは、使用承認書(第2号様式)を当該申請をした者に交付する。

第6 使用の承認を受けた者(以下「使用者」という。)が第4の規定により承認を受けた事項を変更するときは、その内容を速やかに館長に届け出て、その承認を受けなければならない。

第7 館長は、次の各号の一に該当すると認めるときは、その使用を承認しない。

- (1) 公益を害し、風俗を乱すおそれがあるとき。
- (2) 営利を目的として使用するとき。
- (3) 管理上支障があるとき。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、館長が使用を不相当と認めるとき。

第8 集会所の使用は、無料とする。

第9 使用者又は入場者は、係員の指示に従って、次の各号に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 入場人員は、適正収容人員を標準とすること。
- (2) 施設及び設備の管理を適正に行うこと。
- (3) 火気又は電熱器等を使用するときは、あらかじめ係員の許可を受け、火災予防及び事故防止に万全を期すること。
- (4) 集会所での飲食はしないこと。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、この限りでない。
- (5) 館長の許可なく、物品を販売し、又は金品の寄附募集等を行わないこと。
- (6) 環境衛生上思わしくないものを持ち込み、又は使用しないこと。
- (7) 図書館利用者及び近隣住民の迷惑となるような行為を行わないこと。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、館長が特に必要があると認めるとき。

第10 館長は、使用者が次の各号の一に該当すると認めるときは、使用の承認を取消し、又は使用を制限し、若しくは停止することができる。

- (1) 使用の目的に違反したとき
- (2) この基準、又は承認の条件に違反したとき。
- (3) 著しく騒音又は振動若しくは臭気を発する行為があったとき。
- (4) 災害その他の事故により、集会所の使用ができなくなったとき。
- (5) 工事その他の都合により、館長が特に必要があると認めるとき。

第11 第3に規定する集会所の夜間使用については、次の各号に掲げるところによる。

- (1) 使用者は、使用日午後5時までに係員と鍵の受渡しを行うこと。
- (2) 使用者は、集会所の使用を終了したときは、鍵を所定の位置へ返納すること。

第12 使用者は、集会所の使用を終了したときは、施設及び設備を原状に回復しなければならない。又、第10の規定により、使用を停止され、若しくは使用の承認を取り消されたときも同

様とする。

第13 使用者は、集会室の使用を終了したときは、使用報告書(第3号様式)を館長に提出しなければならない。

2 前項に規定する使用報告書は、使用終了後直ちに提出するものとする。又、夜間に使用した場合は、第11第2号に規定する鍵の返納と共に所定の位置に提出するものとする。

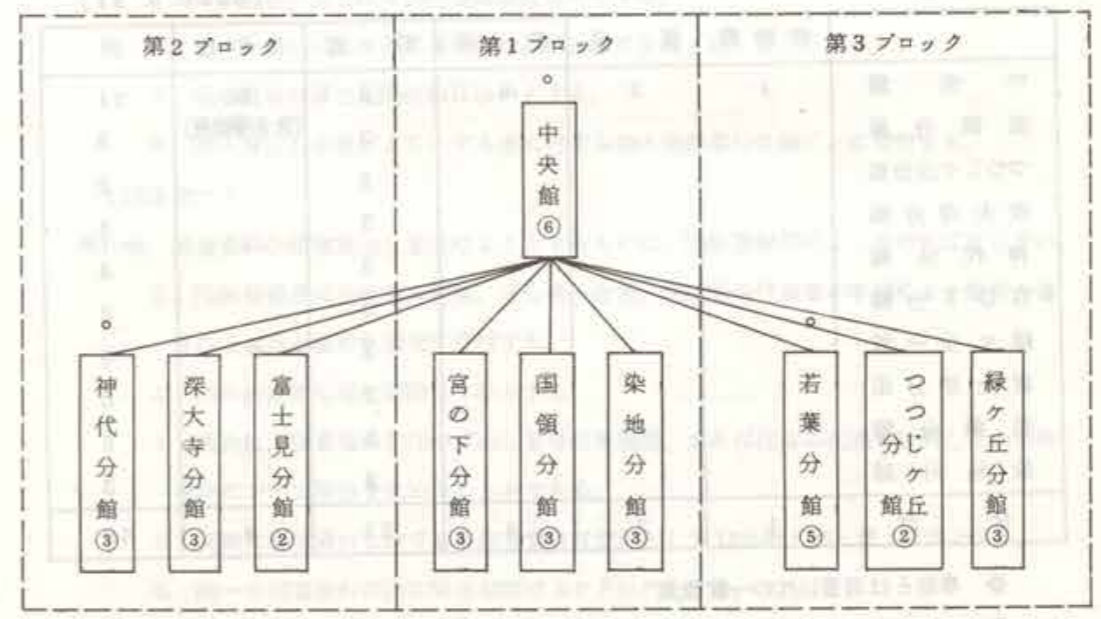
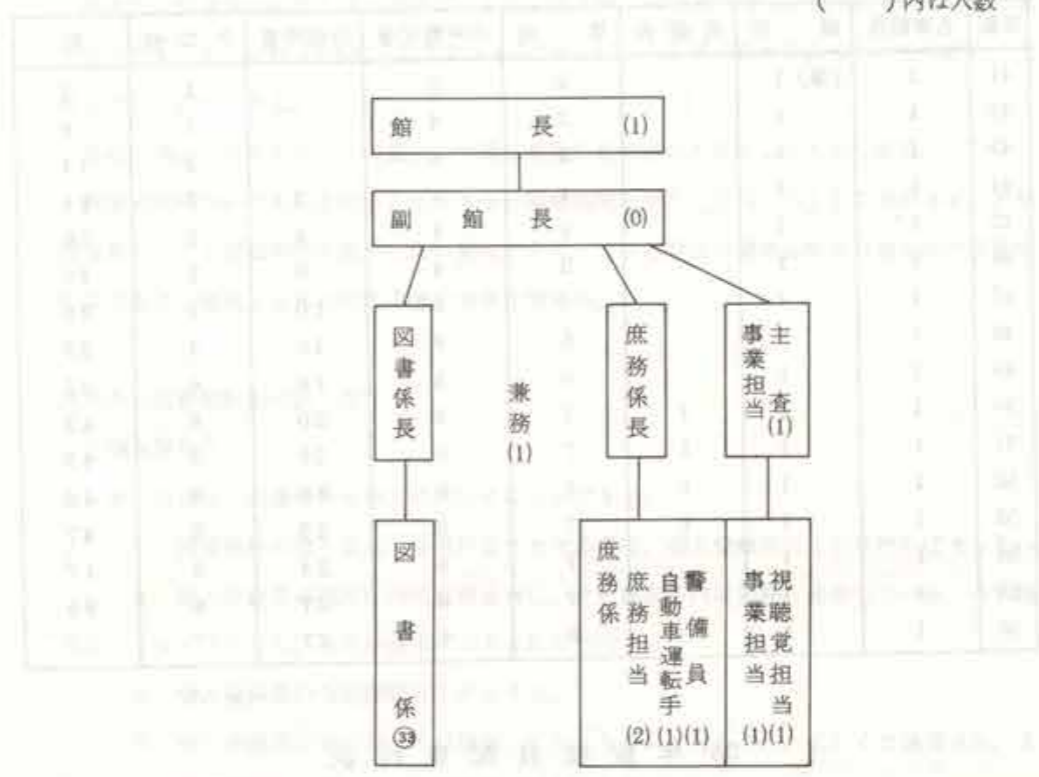
第14 使用者は、集会室の使用に際し、施設及び設備等に損害を生ぜしめた場合は、館長が相当と認める損害額を賠償しなければならない。ただし、館長がやむを得ない理由があると認めるときは、その額を減額し、又は免除することができる。

附 則

この基準は、昭和57年9月1日から施行する。

昭和57年3月31日現在

()内は人数



○内は司書数

年度別職員数の推移

年度	名誉館長	館長	副館長	事務	中央館司書	分館司書	その他	計
41	1	(兼) 1		2	2		1	7
42	1	1		2	4		1	9
43	1	1		3	4		2	11
44	1	1		4	4	2	2	14
45	1	1		4	4	4	2	16
46	1	1		3	4	8	2	19
47	1	1		5	5	10	3	25
48	1	1		5	6	10	4	27
49	1	1		6	5	18	6	37
50	1	1	1	7	5	20	8	43
51	1	1	1	7	6	20	7	43
52	1	1	1	7	6	22	6	44
53	1	1	1	7	6	23	8	47
54	1	1		7	6	24	8	47
55	1	1		7	6	27	8	50
56	1	1		8	6	27	7	50

56年度職員配置内訳

(S.57.3.31)

	管理職	係長	事務	司書	その他	計
中央館	1	2	6	6	6	21
国領分館				3	(含名誉館長)	3
つつじヶ丘分館				2		2
深大寺分館				3		3
神代分館				3		3
宮の下分館				3		3
緑ヶ丘分館				3		3
富士見分館				2	1	3
若葉分館				5	1	6
染地分館				3		3
合計	1	2	6	33	8	50

※ 事務とは司書以外の一般職員

※ その他とは協力員、委託要員、社会教育指導員等

6. 貸出制度と開館時間 表(II-5-1)

調布市の図書貸出冊数と貸出期間は、1人1回2冊、14日間である。これは1人1冊10日間であったものを、昭和49年度から改めたものであるが、今後更に貸出冊数について検討し、増冊していく方向である。

現在、増冊するにあたっての最大の問題は職員数の絶対数の不足によるものである。

開館時間についても、市民からは「もっと開館時間を長くしてほしい」との声が多く、当然図書館としても開館時間を延長したい意向である。しかし現在の職員体制では最大限の開館時間であり、延長するためには司書の増員を要する。

調布市立図書館館則<抜粋>

(個人貸出)

第9条 館長は、図書資料を個人に貸出することができる。

2. 図書資料の個人貸出しを受けようとする者は、個人登録票によらなければならない。
3. 個人登録票は調布市内に住居を有し、また調布市内に通勤・通学している、身元確実な者に対し、本人の請求によりこれを交付する。
4. 個人登録票の有効期間は1年とする。
5. 個人登録票は貸与若しくは譲渡してはならない。貸与され、若しくは譲渡され、または紛失届の出された個人登録票は無効とする。
6. 個人貸出しの出来る図書資料は原則として2冊(部・種)とする。
7. 図書資料の貸出期間は14日以内とする。
8. 個人貸出しを受けようとする者に対する個人登録票は各館ごとに交付する。

(団体貸出)

第10条 図書資料の団体貸出しを受けようとするものは、団体登録票によらなければならない。

2. 団体登録票は社会教育団体、官公署、会社、学校等の代表者の申請により館長が審査の上適当と認められた場合に交付する。
3. 団体登録票の有効期間は1年とする。
4. 館長は、図書資料の団体貸出しを受けた機関、または団体の代表者に対しその利用状況について報告を求めることができる。
5. 同時に団体貸出しのできる図書資料は原則として100冊(部・種)以内とする。
6. 同一の図書資料の団体貸出期間は3ヶ月以内とする。

開館時間と休館日

館名	開館時間	休館日
中央館	日 10時30分～17時30分	月曜日
	火・土 12時00分～19時00分	第3日曜日
	水・木・金 12時00分～17時30分	第4日曜日
分館	毎日 13時00分～17時00分	月曜日
	ただし若葉分館は	金曜日
	日曜日のみ 10時30分～17時00分	第3日曜日

※ 休館日はこのほかに 国民の祝日(この日が月曜日の場合は翌日)
年末年始

各館の開館時間は、別表のように曜日によって異なっている。

中央館の場合は、週2回(火曜・土曜)夜間の利用者への配慮から開館時間を1時間30分延長している。

又、日曜日については、午前中からの利用にそなえ、中央館・若葉分館(大型分館)は、平常の開館時間を早やめ、午前10時30分から開館している。

館名	曜日	開館時間
中央館	日	10時30分～17時30分
	火	12時00分～19時00分
	土	12時00分～19時00分
	水	12時00分～17時30分
分館	日	10時30分～17時00分
	月	13時00分～17時00分
	火	13時00分～17時00分
	水	13時00分～17時00分
	木	13時00分～17時00分
	金	13時00分～17時00分
	土	13時00分～17時00分
	日	10時30分～17時00分
	月	13時00分～17時00分
	火	13時00分～17時00分
	水	13時00分～17時00分
	木	13時00分～17時00分

表(Ⅱ-5-(1))

開館日数と開館時間

館名	月	日数												合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	日数	時間
中央館	火曜・土曜	8	5	9	8	9	8	8	6	8	8	8	9	94	658
	日	3	3	3	3	4	3	3	4	3	3	3	3	38	266
	平	12	7	11	14	11	11	13	11	11	10	10	12	133	731:30
	小計	23	15	23	25	24	22	24	21	22	21	21	24	265	1,655:30
分館	園領分館	20	12	20	21	21	21	20	18	19	19	21	21	228	912
	つつじヶ丘分館	20	12	20	21	21	21	20	18	19	19	21	21	228	912
	深大寺分館	20	12	20	21	21	21	20	18	19	19	21	21	228	912
	神代分館	20	12	20	21	21	21	20	18	19	19	21	21	228	912
	宮の下分館	20	12	20	21	21	21	20	18	19	19	21	21	228	912
	緑ヶ丘分館	20	12	20	21	21	21	20	18	19	19	21	21	228	912
	富士見分館	20	12	20	21	21	21	20	18	19	19	21	21	228	912
	染地分館	20	12	20	21	21	21	20	18	19	19	21	21	228	912
	若葉分館	3	3	3	3	4	3	3	4	3	3	3	3	38	247
	日	17	9	17	18	17	16	17	14	16	16	15	18	190	760
	平	20	12	20	21	21	21	20	18	19	19	18	21	228	1,007
	小計	203	123	203	214	213	193	204	183	193	192	183	213	2,317	9,958:30
合計	203	123	203	214	213	193	204	183	193	192	183	213	2,317	9,958:30	

※ 各館の曜日別開館時間

館名	平日	日曜日	火・土曜
中央館	5:30	7	7
若葉分館	4	6:30	4
その他の分館	4	4	4

7. 将来計画

図書館の建設は調布市の長期計画に基づいて進められている。

基本的には、下記の三原則を満たす分館配置をすることによって、“いつでも”“どこでも”“だれでも”気軽に利用できるようにすることにある。

- (1) 人口2万人に一つの図書館
- (2) 半径800メートルに一つの図書館
- (3) 二つの小学校区に一つの図書館

このことにより、現在10館が活動をしており図書館分館網の整備については、本年度建設される佐須分館の開設により初期の目的は達成されることになる。

しかし、市内全域をみた場合、基本構想策定後の人口動態等社会的変化により当初の計画からはみ出す地域に対する格差是正をはかっているかなければならない。

(新中央館構想)

昭和41年現中央館設置以来、地域に分館が建設されその蔵書数は、昭和56年度末283,690冊に達し、登録者数は年間約40,000人、図書の貸出冊数は約630,610冊に及んでいる。この様な状況にあつて各分館の中核機能を果たすべき現中央館は規模その他あらゆる面で限界をはるかに越え、一分館の機能しか果たえず図書館活動の全ての面で支障をきたしている。

従つて、早急に近代的な設備をととのえた新中央館の建設に着手する必要がある。

現在、考えられている構想としては、調布市における教育の総合施設としての教育会館構想の中で、図書館中央館の問題を検討している。これは、ただ単に図書館と他の施設との複合施設ではなく、教育行政の中核機関としての機能及び図書館中央館・公民館等社会教育実施機関としての機能を有する総合的な施設、教育会館として調布市をよりよい地域社会としていくためのあらゆる知的サービスが実現できる体制を整え、その中で図書館(市全域を網羅する図書館機能)を位置づけ、その役割を果たしていかなければならない。

(今後の課題)

- | | |
|---------------|---|
| (1) 館内サービスの充実 | <ul style="list-style-type: none">・充実したレファレンスサービス・ゆったりとした読書環境をつくる・巾と奥行のある充分な資料を整備する・各種の情報を積極的に提供していく |
| (2) 文化的事業の体系化 | <ul style="list-style-type: none">・各種サークルの指導体制の確立・広報活動を充実し図書館を地域に浸透させる・市民の求める文化的事業を体系化し積極的に推進する |
| (3) 図書館運営の組織化 | <ul style="list-style-type: none">・サービスの体系化にともなう職員の体制を確立する・利用者懇談会の開催・各種会議・研修の運営 |
| (4) 図書館施設の整備 | <ul style="list-style-type: none">・未設置地区における分館建設・新中央館の建設・既設分館の拡充整備・社会教育施設等の積極的利用と提携 |

Ⅲ 蔵書

1. 年度別蔵書冊数 表(Ⅲ-1)

過去10年間の蔵書冊数の伸びを示したものであるが昭和47年からの5年間と、昭和52年からの5年間とで蔵書冊数の伸びが大きく異なる。前半は高度成長期の中、5年間に4館が開館し蔵書冊数も7万5千冊から20万冊と約3倍の伸びを示しているが、後半は石油ショックによる地方財政の悪化、長期化する不況により予定されていた分館建設は大幅に遅れ53年、56年に各1館づつが建設された。その間の蔵書冊数の伸びは、14倍と鈍化しているが、市民1人当りの蔵書冊数(図書保証率)は漸く1.69冊となり所期の目標である市民1人当たり2冊に一步步づつ着実に近づいている。

東京都が昭和45年に発表した図書館振興施策では、当面の目標を1人2冊としている。又、「公共図書館システムの最低基準」においては、人口1人当たり最低2~4冊としている。

2. 館別分類別蔵書冊数 表(Ⅲ-2)

各館における蔵書構成は、文学を中心に社会科学、歴史、芸術、家庭等の分野に重点が置かれている。又、児童図書が全体の約30%を占めている。このことは、当市における各図書館の規模(平均約330㎡、蔵書収容能力約25,000冊~30,000冊)や、開館時間等の問題によるところが大であるが、今後の課題として、各館の規模の拡大や、機能の充実をはかり、市広い蔵書を揃え市民の身近かなところで充分な図書館利用が出来る体制を作り出していく努力が必要である。

一方中央館における蔵書構成は、全分野にわたって網羅的に収集していくことが原則とされているが、その体制は、充分ではなく各分野における欠落部分の補充が急がれるところである。昨年度から中央館の蔵書分類として郷土資料という項目を新設し、これまで一般書の中に混在していたものを順次独立させ、地域図書館の使命である郷土資料の充実をはかっている。

3. 分類別購入冊数 表(Ⅲ-3)

図書の購入は各館ごとに選定し、購入している。選定にあつての成文化した基準はないが、先の蔵書構成にもあらわれている様に、分館においてはある程度分野を限って利用者の状況に合わせて選定している。

一方、中央館においては全ての分野を範囲として網羅的に選定し、基礎的な資料から専門的な資料へと奥行きを深めていく様配慮し各館のセンターとしての役割をも果たしていかなければならない。

又、今年度は57年度開館予定の佐須分館用の図書を購入し通常の年度を大中に上回ったが、図書の利用状況から見ると総蔵書数の20パーセントを常に更新させなければならないことは専

門的なデータで明らかになっている。(30万冊の蔵書冊数をかかえている図書館では年間6万冊を購入し蔵書の新陳代謝をはかる必要がある。)現在、調布図書館では総蔵書冊数に占める購入図書割合は約10パーセント弱にすぎない。利用者のリクエストに応じていくためにも更に購入図書の充実をはからなければならない。

なお、つつじヶ丘分館の成人用図書は若葉分館より定期的に配本を行ない(常備冊数約3000冊)一般成人の利用者に提供している。図書の内容は、文学(主に小説、エッセイ等)、家庭、趣味、旅行等である。

4. 分類別寄贈冊数 表(III-4)

市民からの図書の寄贈は、日常的に行なわれ市民図書館としての認識の高まりを示していると思われる。これらの寄贈された図書は、当館の受入基準(成文化したものはないが)と照し合せ可能な限り受入れをした。

今後の課題としては、図書館の求めている図書(現在購入出来ない資料、保存雑誌のバックナンバー等)を市民へPRし積極的収集をはかっていきたい。

又、市民図書館として不可欠な資料である調布市に関するあらゆる資料(郷土資料)の収集についても市民の協力を得て埋もれている資料の発掘に努めていかなければならない。

5. 分類別除籍冊数 表(III-5)

蔵書の寿命は受入約5~6年を経過すると一般的な利用は殆んどなくなってしまうといわれている。特に規模の小さい分館等ではそれが顕著である。

そのため各分館では利用頻度の低下したものを書架から外し、蔵書の鮮度を維持する必要がある、さもないと、折角の新刊を書架に並べても書架の中に埋もれてしまい魅力のない書架(蔵書)となってしまう。

昭和56年は、総蔵書冊数の約6パーセントを除籍したことになるが、約半分が児童書であり、4分の1が文学書(主に小説類)である。

6. 館別蔵書計画試案 表(III-6)

佐須分館用の図書を加えると30万冊の大台にのり市民1人当り1.69冊となったが、新中央館の建設を昭和60年度と想定し、市民1人当り2~3冊へと市民への蔵書の保障を確かなものにし、将来的には、各館の蔵書収容能力を拡大し、欧米諸国の図書館先進国の水準に近づけていきたい。

分類	54		55		56	
	冊数	構成 比	冊数	構成 比	冊数	構成 比
T. 郷土資			228	0.1	1,017	0.3
0. 総	8,546	3.5	9,457	3.5	10,485	3.5
1. 哲学宗	6,188	2.5	6,874	2.5	7,780	2.6
2. 歴史地	8,537	7.5	20,801	7.6	23,030	7.6
3. 社会科	3,942	9.7	26,058	9.6	28,438	9.5
4. 自然科	1,381	4.6	12,437	4.6	14,098	4.6
5. 工業家	1,962	4.8	13,733	5.0	15,449	5.1
6. 産業交	3,412	1.4	3,880	1.4	4,427	1.5
7. 芸術スポ	5,207	6.2	17,956	6.6	20,613	6.8
8. 語	3,251	1.3	3,675	1.3	4,232	1.4
9. 文	9,176	28.1	76,988	28.2	86,226	28.4
小	1,602	69.6	192,087	70.4	215,795	71.3
指	2,160		2,417		2,716	
児 童	4,840	30.4	80,480	29.6	86,839	28.7
指	5,722		6,152		6,639	
合	6,442	100	272,567	100	302,634	100
指	2,663		2,945		3,270	
市民1人当	1.41冊		1.55冊		1.69冊	

※ 調布市

年度別蔵書の推移 (昭和47年度～昭和56年度) 表〔Ⅲ-1〕

年度 分類	41 年		47		48		49		50		51		52		53		54		55		56	
	冊数	構成 比%	冊数	構成 比%	冊数	構成 比%	冊数	構成 比%	冊数	構成 比%	冊数	構成 比%	冊数	構成 比%	冊数	構成 比%	冊数	構成 比%	冊数	構成 比%	冊数	構成 比%
	T. 郷土資料																			228	0.1	1,017
0. 総記	492	5.3	2,169	2.9	3,337	3.1	5,076	3.3	6,137	3.3	6,795	3.3	7,345	3.4	7,825	3.4	8,546	3.5	9,457	3.5	10,485	3.5
1. 哲学宗教	455	4.9	2,172	2.9	3,000	2.8	3,860	2.5	4,638	2.5	4,972	2.4	5,403	2.5	5,791	2.5	6,188	2.5	6,874	2.5	7,780	2.6
2. 歴史地理	898	9.7	5,771	7.6	7,964	7.4	10,502	6.9	13,047	7.0	14,515	7.1	15,538	7.2	17,040	7.4	18,537	7.5	20,801	7.6	23,030	7.6
3. 社会科学	1,069	11.6	7,581	10.0	11,583	10.7	14,802	9.7	17,323	9.5	19,392	9.5	20,817	9.6	22,450	9.7	23,942	9.7	26,058	9.6	28,438	9.5
4. 自然科学	442	4.8	3,545	4.7	5,219	4.9	6,762	4.4	8,261	4.5	8,964	4.4	9,925	4.5	10,538	4.6	11,381	4.6	12,437	4.6	14,098	4.6
5. 工業家庭	321	3.5	3,394	4.5	4,765	4.4	6,582	4.3	8,086	4.4	9,166	4.5	10,022	4.6	11,035	4.8	11,962	4.8	13,733	5.0	15,449	5.1
6. 産業交通	213	2.3	913	1.2	1,315	1.2	1,897	1.3	2,349	1.3	2,544	1.3	2,825	1.3	3,096	1.3	3,412	1.4	3,880	1.4	4,427	1.5
7. 芸術スポーツ	467	5.0	4,018	5.2	5,835	5.4	8,288	5.4	10,418	5.5	11,583	5.7	12,901	6.0	13,972	6.0	15,207	6.2	17,956	6.6	20,613	6.8
8. 語学	195	2.1	1,171	1.5	1,467	1.4	1,809	1.3	2,383	1.3	2,523	1.2	2,788	1.4	3,006	1.3	3,251	1.3	3,675	1.3	4,232	1.4
9. 文学	3,394	36.7	18,776	24.7	29,085	27.0	39,423	25.9	48,740	27.0	55,962	27.6	60,017	27.8	64,654	28.0	69,176	28.1	76,988	28.2	86,226	28.4
小計	7,946	86.0	49,510	65.2	73,570	68.3	99,001	65.0	121,382	66.3	136,416	67.0	147,581	68.3	159,407	69.0	171,602	69.6	192,087	70.4	215,795	71.3
指数	100		623		926		1,246		1,528		1,717		1,857		2,006		2,160		2,417		2,716	
児童書	1,308	14.0	26,365	34.8	34,157	31.7	53,375	35.0	61,570	33.7	67,312	33.0	68,412	31.7	71,587	31.0	74,840	30.4	80,480	29.6	86,839	28.7
指数	100		2,015		2,611		4,080		4,707		5,146		5,230		5,470		5,722		6,152		6,639	
合計	9,254	100	75,875	100	107,727	100	152,376	100	182,952	100	203,728	100	215,993	100	230,994	100	246,442	100	272,567	100	302,634	100
指数	100		820		1,164		1,647		1,977		2,202		2,334		2,497		2,663		2,945		3,270	
市民1人当り	0.07冊		0.45冊		0.63冊		0.90冊		1.07冊		1.18冊		1.24冊		1.32冊		1.41冊		1.55冊		1.69冊	

※ 調布市立図書館創設年度

館別・分類別蔵書冊数 表(Ⅲ-2)

(S. 57. 3. 31)

分類別	館名	中央館	国領分館	つじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館	佐須分館	合計	%
郷土資料		1,017											1,017	0.3
総記		3,580	717		557	704	482	392	1,931	1,143	519	460	10,488	3.5
哲学宗教		2,568	765		563	650	491	461	371	725	572	614	7,780	2.6
歴史地理		5,967	2,290		2,018	2,017	1,922	1,511	1,439	2,734	1,664	1,468	23,030	7.6
社会科学		10,120	3,187		1,880	2,317	1,519	1,688	1,760	2,760	1,782	1,425	28,438	9.5
自然科学		3,097	1,626		1,321	1,263	1,331	941	1,046	1,605	787	1,081	14,098	4.6
工業家庭		2,256	1,652		1,521	1,512	1,446	1,398	1,245	2,374	1,061	984	15,449	5.1
産業交通		988	426		342	451	384	381	306	544	282	323	4,427	1.5
芸術・スポーツ		4,363	1,968		1,914	1,871	1,911	1,446	1,398	2,487	1,830	1,425	20,613	6.8
語学		999	397		367	313	379	292	325	504	351	305	4,232	1.4
文学		17,705	8,715		7,569	7,678	6,842	7,046	6,860	11,981	6,280	5,550	86,226	28.4
計		52,660	21,743		18,052	18,776	16,707	15,556	16,681	26,857	15,128	13,635	215,795	71.3
児童書		13,760	7,377	7,914	7,568	7,409	7,548	6,669	7,882	8,223	7,180	5,309	86,839	28.7
合計		66,420	29,120	7,914	25,620	26,185	24,255	22,225	24,563	35,080	22,308	18,944	302,634	100

(S. 57. 3. 31)

館名	富士見分館	若葉分館	染地分館	佐須分館	合計	%
	1,931	1,143	519	460	10,485	3.5
	371	725	572	614	7,780	2.6
	1,439	2,734	1,664	1,468	23,030	7.6
	1,760	2,760	1,782	1,425	28,438	9.5
	1,046	1,605	787	1,081	14,098	4.6
	1,245	2,374	1,061	984	15,449	5.1
	306	544	282	323	4,427	1.5
	1,398	2,487	1,830	1,425	20,613	6.8
	325	504	351	305	4,232	1.4
	6,850	11,981	6,280	5,550	86,226	28.4
	16,681	26,857	15,128	13,635	215,795	71.3
	7,882	8,223	7,180	5,309	86,839	28.7
	24,563	35,080	22,308	18,944	302,634	100

表(III-3) 館別購入冊数

分類	館名	中央館	国領分館	つづじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館	佐須分館	小計
郷土資料		67											67
総記		239	41		52	76	43	49	73	99	41	459	1,172
哲学・宗教		174	43		58	51	28	25	23	28	33	612	1,075
歴史・地理		416	119		156	163	120	164	110	158	155	1,459	3,020
社会科学		900	242		196	243	182	218	183	386	237	1,422	4,209
自然科学		160	104		124	131	98	110	98	161	148	1,081	2,215
工業・家庭		183	117		210	186	192	210	153	304	158	984	2,697
産業・交通		50	39		59	48	43	45	38	74	44	323	763
芸術・スポーツ		355	167		177	145	180	205	175	162	233	1,424	3,223
語学		66	25		51	36	64	18	35	37	21	305	658
文学		1,102	494		410	666	595	716	661	970	566	5,171	11,351
小計		3,212	1,391		1,493	1,745	1,545	1,760	1,549	2,379	1,636	13,240	30,450
児童書		1,624	690	766	836	763	675	744	870	888	887	5,144	13,887
合計		5,336	2,081	766	2,329	25,08	2,220	2,504	2,419	3,267	2,523	18,384	44,337

※ 佐須分館は開館準備のため大量購入があった。

館別寄贈受入冊数表(III-4)

分類	館名	中央館	国分領館	つづじヶ丘館	深大寺館	神分代館	宮の下館	緑ヶ丘館	富士見館	若分葉館	染分地館	佐分須館	小計
郷土資料		722											722
総記		58			7	4		2	6	6	1	1	85
哲学・宗教		46			6	3	1	1	2	6		2	67
歴史・地理		62	1		13	3		2	10	30	2	9	132
社会科学		169			18	18		8	15	14	4	3	249
自然科学		54	1		7	5		3	5	5			80
工業・家庭		33			18	10	2	1	3	3	1		71
産業・交通		10			1	1		1	1	2			16
芸術・スポーツ		137			2	5	22	6	5	8	7	1	193
語学		41			1				1	2	1		46
文学		749	20		324	86	4	93	97	453	24	379	2,229
小計		2,081	22		397	135	29	117	145	529	40	395	3,890
児童書		72	32	28	65	49	2	27	46	13	96	165	595
合計		2,153	54	28	462	184	31	144	191	542	136	560	4,485

館別除籍冊数表(III-5)

分類	館名	中央館	国分領館	つづじヶ丘館	深大寺館	神分代館	宮の下館	緑ヶ丘館	富士見館	若分葉館	染分地館	佐分須館	小計
郷土資料													
総記		8	22		50	88		18		43			229
哲学・宗教		17	14		42	108		25	1	28	1		236
歴史・地理		215	10		221	224	2	93	17	139	2		923
社会科学		202	168		357	653	4	157	1	536	1		2,079
自然科学		26	79		228	137	4	21	5	133			633
工業・家庭		33	11		206	375	10	92	33	290	2		1,052
産業・交通		11	45		72	74	3	4	1	22			232
芸術・スポーツ		45	67		226	140	2	78	23	175	3		759
語学		5	7		51	49	1	8		26			147
文学		310	173		439	1,112	12	932	135	1,227	3		4,343
小計		872	596		1,892	2,960	38	1,428	216	2,619	12	0	10,633
児童書		979	485	638	806	1,507	363	1,037	942	1,302	64	0	8,123
合計		1,851	1,081	638	2,698	4,467	401	2,465	1,158	3,921	76	0	18,756

各館別蔵書計画試案 表〔Ⅲ-6〕

館名	年度	55	56	57	58	59	60
中央館		65,000	70,000	75,000	80,000	85,000	90,000
国領分館		30,500	32,500	34,500	36,500	38,500	40,500
つつじヶ丘分館		8,700	9,700	10,700	11,700	12,700	13,700
深大寺分館		26,500	28,500	30,500	32,500	34,500	36,500
神代分館		28,300	30,300	32,300	34,300	36,300	38,300
宮の下分館		25,000	27,000	29,000	31,000	33,000	35,000
緑ヶ丘分館		22,500	24,500	26,500	28,500	30,500	32,500
富士見分館		23,000	25,000	27,000	29,000	31,000	33,000
若葉分館		35,000	37,500	40,000	42,500	45,000	47,500
染地分館	★	20,000	22,000	24,000	26,000	28,000	30,000
佐須分館			18,000	★21,000	23,000	25,000	27,000
野ヶ谷地区分館							
飛田給地区分館							
多摩川地区分館							
新中央館							50,000
購入予定冊数		32,500	54,500	41,900	42,900	44,500	96,500
廃棄見込冊数		9,000	14,000	16,400	18,400	20,000	22,000
増加冊数		23,500	40,500	25,500	24,500	24,500	74,500
総蔵書冊数		284,500	325,000	350,500	375,000	399,500	474,000
市民1人当り		1.6冊	1.8冊	1.9冊	2.0冊	2.1冊	2.5冊

注：★印は新館開館年度

各年度の人口は次の想定にもとづく

55	57	59
>175,000人	>180,000人	>185,000人
56	58	60

IV. 登録状況

昭和55年6月に染地分館が開館し、図書館網は10館を数えるに至って2年目を迎えたが、登録者の状況は昨年の伸びに比べるとややゆるい伸びになっている。

登録者数をより増加させていくには、今後の課題として次の様な努力が必要である。

- 市民の求めに対応出来る十分な蔵書を用意し提供すること。
- 図書費の増加をはかり、新刊書の購入や利用者のリクエスト等に積極的に応える努力をする。
- 図書館利用に関する積極的なPR活動を多面的に行なりと同時に、利用し易い図書館づくりを目指す。

1. 年度別登録者数 表〔IV-1〕

当館では、毎年4月で登録の切り替えを行なっている。昭和56年度の登録者数は、一般（中学生以上）21,864人、児童（小学生以下）17,909人、合計39,773人であり、昨年と比べて109人の増加であり新分館が開館した昨年の伸び（2,640人増）と比べると大巾に鈍化してしまふ。しかし、内訳を見ると一般登録者数は、昨年より548人と増えているが、一方児童登録者数は逆に439人減っていることがわかる。これは児童数そのものが減少傾向にあることも一因として考えられる。

2. 町別登録者数 表〔IV-2-(1), (2), (3)〕

登録者の状況を町別にみると、昨年開館した染地分館のある染地地域が昨年に続いて他の地域に大きく差をつけているのが特長的である。

又、その他の地域においては、ほぼ横ばい状態で約20～25パーセント内外といったところである。そして分館が完成されていない地域においては、10パーセント代を示しており、今後これらの地域におけるサービスをどの様に考えていくかが大きな課題となっている。

3. 館別登録者数 表〔IV-3〕

利用者の登録状況を館別にみると、中央館が全体の3分の1を占めている。分館においては、大きな団地をかかえている染地、国領、両分館の登録者が多く、地域によってかなりのバラツキがみられ、それぞれの地域の状況がはっきりとあらわれている。

4. 職業別登録者数 表〔IV-4〕

登録者の状況を職業別にみると、登録者の半数弱が児童（小学生以下）で占められているのは例年のとおりであるが、これは各地域における分館網の整備にもなって、“いつでも” “どこでも” “だれでも” 利用できる図書館づくりを目指してきた成果のあらわれと考えられる。

一方、一般(中学生以上)の登録者の中では、主婦が30%を占め、次いで勤め人が20%、中学生が18%の順になっており、昨年3位であった勤め人が2位に上ってきたことは特筆すべきではないかと思う。

又、中央館の場合は分館各館との傾向と異なり、トップは大学生で一般登録者の22.5%を占め、次いで勤め人、主婦の順となっている。これは蔵書の量や内容等との関係でこの様な結果となっている。

5. 市内小中学生の登録状況(昭和56年度調査結果)

この調査は、3年に1回の割合で実施している調査で、調査方法は、図書館に登録されたデータをもとに、各学校別、学年別に仕訳けをして集計したものである。これまでの調査は昭和43.47.50.53年度に実施をし今回は5回目の調査である。

(1) 学校別登録者数 表〔IV-5-(1)、(2)〕

学校別の登録状況をみると、小学校の場合深大寺小だけが50%を下回っており、飛田給小、柏野小がそれに次いで低い登録率となっている。これらの地域には分館が設置されておらず、児童の図書館利用に関しては困難な地域といわなくてはならない。しかし、57年度佐須分館の開館によって柏野小の利用は大いに期待出来ると思う。

中学校の場合も、学校別の格差がかなりあり、近くに分館がある場合とそうでない場合の状況は端的に現われている、と同時に中学生の行動半径が小学生のときよりさらに拡大し、蔵書を多く所蔵している館に集まる傾向が少しづつ見られる。高校生になるとさらに顕著であることは前述の職業別登録状況でみられるとおりである。

(2) 学年別登録者数 表〔IV-5-(3)、(4)〕

学年別の状況をみると、小学校の場合3年生を頂点として山型の登録率を示している。1年生75%、3年生85%、そして6年生になると65%と下っていきってしまう。こうした高学年になるに従ってその数が低くなってしまふのは、図書館利用以外の行動が増えてくることに起因するのではないかとと思われる。

尚、当館においては、小学校と協力をして3年生に対し、全学校を対象に図書館利用のガイダンスや、ブックトーク、読み聞かせ、素話を定期的に実施し、読書の動機づけを行なっている。

実施場所は、それぞれの学校の状況によって異なるが、学校の教室か、地域の図書館を使用するケースが多い。

一方、中学校の場合は、1年生が最も多く60%が登録をしており、中学生の登録者の約半数を占めている。3年生になると約32%と減ってしまい、中学生全体の10%に満たない状況となっている。

(3) 未就学児童登録者数 表〔IV-5-(5)〕

0才~6才までの未就学児童(乳児・幼児)の状況であるが、6才児のデータは若干誤差が認められるため参考程度とするが、5才児で約半数の幼児がすでに図書館の利用者として登録されている。これは前にも述べたことであるが、身近かなところに図書館をつくって、“赤ちゃんからお年寄りまで”の具体的な施策の現われである。

学校名	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022																																																
深大寺小	111	121	131	141	151	161	171	181	191	201	211	221	231	241	251	261	271	281	291	301	311	321	331	341	351	361	371	381	391	401	411	421	431	441	451	461	471	481	491	501	511	521	531	541	551	561	571	581	591	601	611	621	631	641	651	661	671	681	691	701	711	721	731	741	751	761	771	781	791	801	811	821	831	841	851	861	871	881	891	901	911	921	931	941	951	961	971	981	991	1001
飛田給小	111	121	131	141	151	161	171	181	191	201	211	221	231	241	251	261	271	281	291	301	311	321	331	341	351	361	371	381	391	401	411	421	431	441	451	461	471	481	491	501	511	521	531	541	551	561	571	581	591	601	611	621	631	641	651	661	671	681	691	701	711	721	731	741	751	761	771	781	791	801	811	821	831	841	851	861	871	881	891	901	911	921	931	941	951	961	971	981	991	1001
柏野小	111	121	131	141	151	161	171	181	191	201	211	221	231	241	251	261	271	281	291	301	311	321	331	341	351	361	371	381	391	401	411	421	431	441	451	461	471	481	491	501	511	521	531	541	551	561	571	581	591	601	611	621	631	641	651	661	671	681	691	701	711	721	731	741	751	761	771	781	791	801	811	821	831	841	851	861	871	881	891	901	911	921	931	941	951	961	971	981	991	1001

年度別・町別登録者数 表〔IV-1〕

(各年度末)

町名	年度											
	41	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56
野水・西町												
飛田給		390	687	638	606	672	575	600	589	662	687	682
上石原		818	1968	1794	1812	1743	1573	1563	1367	1370	1441	1432
下石原		1503	2481	2241	2451	2478	2344	2511	1326	1262	1212	1285
多摩川									1865	1806	1944	2111
富士見		1150	992	1348	2583	2399	2302	2263	2083	2105	2247	2137
小島		1244	1275	1620	1696	1864	2219	2202	1798	1716	1726	1789
布田		1312	403	1647	1715	1748	1708	1765	1528	1470	1461	1579
下布田		777	360	424	385	359	55	90	117	66	95	70
調布ヶ丘			782	817	858	925	936	1125	1127	1096	1062	1016
国領		2642	2809	3092	3260	3286	3422	3838	3795	3667	4341	4688
染地		2062	2696	2847	2662	2483	2420	2686	2438	2300	5080	5149
深大寺		3092	3421	3883	3917	4192	4431	4399	4094	4048	3959	3872
佐須		432	657	765	774	848	794	851	786	733	668	714
柴崎		824	1427	1705	1577	1354	1495	1498	1504	1508	1523	1440
入間		257	361	388	320	1229	1298	1348	1302	1212	1158	1161
東つつじヶ丘		396	372	417	523	869	827	930	955	876	849	924
西つつじヶ丘		3083	3509	4011	3630	3830	3985	3793	3550	3293	3177	3160
若葉		311	325	305	316	876	1125	1177	1103	1001	1004	997
仙川		170	233	221	385	877	639	709	694	676	591	550
緑ヶ丘		358	488	599	2391	2598	2517	2566	2291	2146	1914	1800
菊野台		822	950	1161	1161	1150	1422	1258	1332	1238	1271	1287
上ヶ給			5									
市内小計		21762	27202	29923	33022	35780	35087	37172	35644	34251	37410	37840
調布市外		3710	4899	4448	4339	4618	4435	4307	3563	2773	2254	1933
不明		42	1200	1								
合計	3082	25514	33301	34372	37361	40398	40522	41479	39204	37024	39664	39773

□ は分館の開館により著しく登録の増加した例

町別登録者数 表〔IV-2-(1)〕

町名	人口	面積	登録者数	登録率	主要担当館	特記事項
飛田給 (野水、西町を含む)	5,186	2,320	682	13.2		
上石原	7,424	0,775	1,432	19.3	(宮)	
下石原	7,009	0,657	1,285	18.3	(宮)	
多摩川	9,902	1,288	2,111	21.3		
富士見町	8,627	0,901	2,137	24.8	(富)	
小島町	8,384	0,667	1,789	21.3	(中)	
布田 (上布田を含む)	8,199	0,819	1,579	19.3	(中)	
下布田	236	0,026	70	30.0	(中)	
調布ヶ丘	6,231	0,672	1,016	16.3		
国領町	20,786	1,580	4,688	22.6	(国)	
染地	14,892	1,003	5,149	34.6	(染)	55. 6. 6 染地分館開館
深大寺	21,324	4,106	3,872	18.2	(深)	
佐須町	4,960	0,686	714	14.4		
柴崎町	6,684	0,587	1,440	21.5	(神)	
入間町	6,932	0,845	1,161	16.7	(若)	
東つつじヶ丘	4,279	0,421	924	21.6		
西つつじヶ丘	13,165	0,948	3,160	24.0	(神)	
若葉町	4,533	0,572	997	22.0	(若)	
仙川町	4,686	0,513	550	11.7		
緑ヶ丘	8,081	0,580	1,800	22.3	(緑)	
菊野台	7,294	0,695	1,287	17.6	(国)	
市内小計	178,814	20,661	37,840	21.2		
調布市外			1,933			
合計	178,814		39,773	22.2		

(注) 面積総数には河川敷等の面積1,120及び金子町0,009を含まない。

資料：市民課「住民基本台帳」・計画課「町別面積表」

館 別 ・ 地 域 別

	中 央 館			国 領 分 館			つつじヶ丘	
	成人	児童	計	成人	児童	計	成人	児童
飛 田 給 (野水、西町を含む)	204	73	277	2	2	4	1	
上 石 原	311	85	396	11		11	1	
下 石 原	469	179	648	6	5	11	1	
多 摩 川	703	420	1,123	9	4	13		
富 士 見 町	388	68	456	5	2	7	2	
小 島 町	932	583	1,515	4	2	6		
布 田 (上布田を含む)	862	594	1,456	18	19	37		
下 布 田	23	17	40	16	12	28		
調 布 ヶ 丘	462	342	804	14	13	27	1	
国 領 町	811	401	1,212	1,321	1,608	2,929	15	7
染 地	801	307	1,108	100	36	136	6	
深 大 寺	500	189	689	10	9	19	3	
佐 須 町	256	149	405	93	84	177	1	1
柴 崎 町	122	24	146	83	86	169	5	3
入 間 町	50	3	53	2		2	10	3
東つつじヶ丘	66	4	70	3		3	9	7
西つつじヶ丘	161	23	184	29	5	34	699	838
若 葉 町	43	7	50	2		2	3	
仙 川 町	44	6	50	5		5	2	
緑 ヶ 丘	55	9	64	3	2	5		1
菊 野 台	140	19	159	236	216	452	197	346
市 内 小 計	7,403	3,502	10,905	1,972	2,105	4,077	956	1,206
市 外	465	32	497	45	8	53	53	29
合 計	7,868	3,534	11,402	2,017	2,113	4,130	1,009	1,235

登 録 者 数 表(IV-2-(2))

分館	深 大 寺 分 館			神 代 分 館			宮 の 下 分 館			
	計	成人	児童	計	成人	児童	計	成人	児童	計
1	1			1	2		2	149	235	384
1	1			1	2		2	420	518	938
1				1	1		1	170	216	386
	4			4	1		1	410	521	931
2	2			2	4		4	17	4	21
	2	4		6	3		3	28	1	29
					2		2	4	1	5
1	4	1		5	3		3	6		6
22	7	1		8	12	3	15	6	1	7
6	36	1		37	8	1	9	3	2	5
3	1,246	1,263		2,509	232	197	429	1		1
2	3	3		6	49	52	101	2		2
8	7	1		8	579	521	1,100	2		2
13					2		2			
16	1			1	48	44	92			
1,537	5			5	581	447	1,028	4		4
3	1			1	9	5	14	1		1
2					6	5	11	1		1
1	2			2	3		3			
543	2			2	48	60	108	2		2
2,162	1,324	1,274		2,598	1,595	1,335	2,930	1,226	1,499	2,725
82	51	46		97	332	241	573	38	8	46
2,244	1,375	1,320		2,695	1,927	1,576	3,503	1,264	1,507	2,771

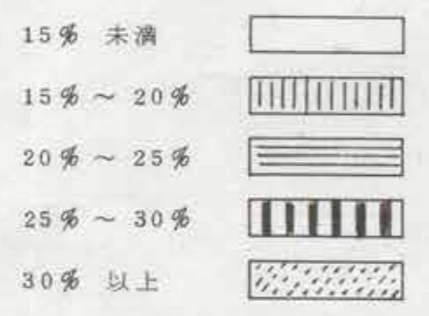
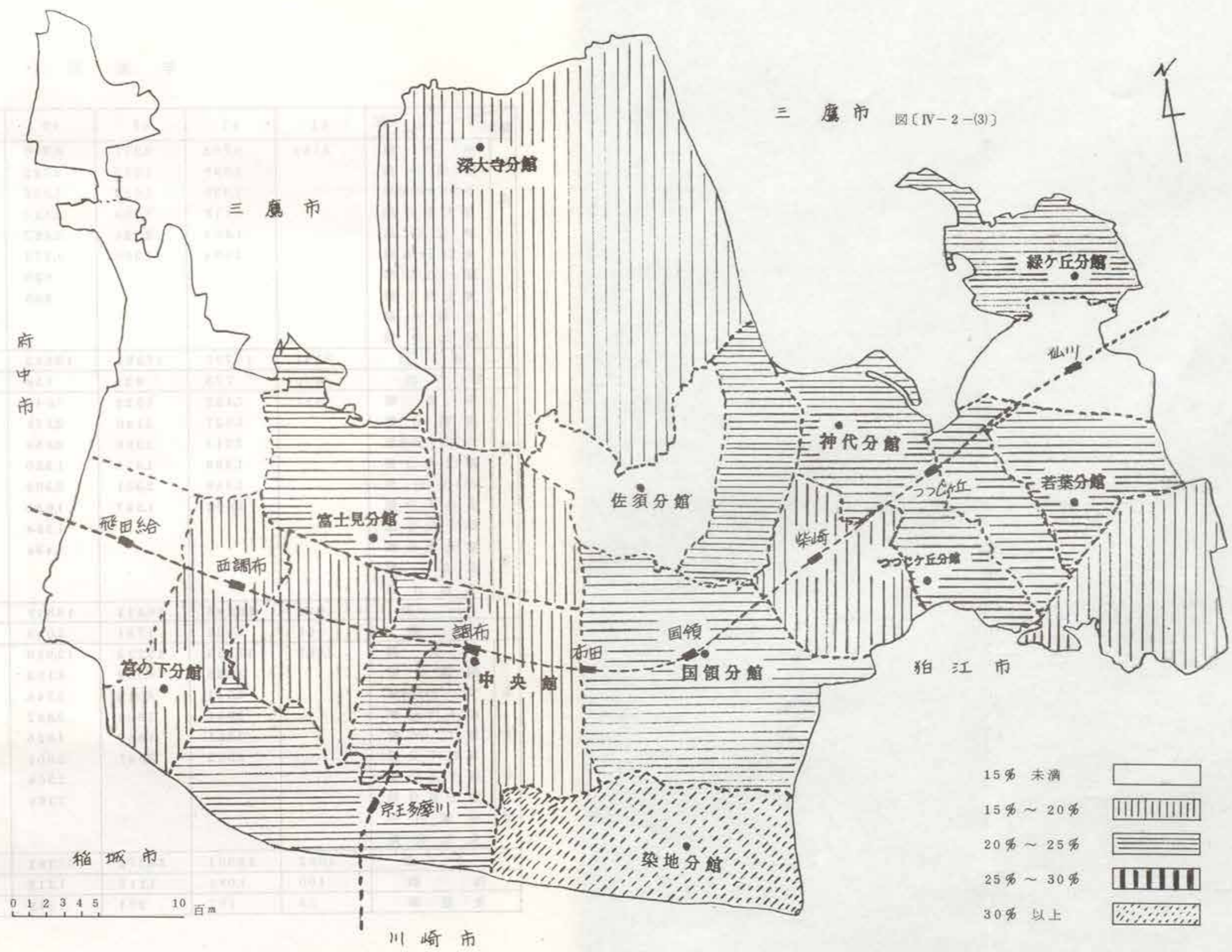
館別・地域別

	緑ヶ丘分館			富士見分館		
	成人	児童	計	成人	児童	計
飛給 (野水、西町を含む)	1		1	6	5	11
上石原	1		1	26	53	79
下石原	1		1	89	139	228
多摩川	2	3	5	2		2
富士見町	2		2	780	856	1,636
小島町	1		1	105	112	217
布田 (上布田を含む)	1		1	15	3	18
下布田					1	1
調布ヶ丘				62	101	163
国領町	5	1	6	13	2	15
染地	2		2	6	3	9
深大寺	3	1	4	73	131	204
佐須町	1		1	7	6	13
柴崎町				1		1
入間町		2	2			
東つつじヶ丘	2	1	3			
西つつじヶ丘	4		4	4		4
若葉町	5		5			
仙川町	90	102	192			
緑ヶ丘	754	921	1,675			
菊野台	3	1	4			
市内小計	878	1,032	1,910	1,189	1,412	2,601
市外	145	156	301	8	2	10
合計	1,023	1,188	2,211	1,197	1,414	2,611

登録者数表(IV-2-(2))

若葉分館			染地分館			合計		
成人	児童	計	成人	児童	計	成人	児童	計
			1		1	367	315	682
	1	1	2		2	775	657	1,432
2		2	5	2	7	744	541	1,285
1		1	15	16	31	1,147	964	2,111
3		3	3	1	4	1,206	931	2,137
2		2	10		10	1,087	702	1,789
5		5	38	14	52	945	631	1,576
			1		1	40	30	70
4		4	3		3	559	457	1,016
21	1	22	194	258	452	2,405	2,283	4,688
3	1	4	1,846	1,987	3,833	2,811	2,338	5,149
8	2	10	1	3	4	2,077	1,795	3,872
2	1	3		4	4	414	300	714
5	1	6				804	636	1,440
459	628	1,087	1	1	2	524	637	1,161
357	382	739				486	438	924
278	77	355	4	1	5	1,769	1,391	3,160
511	409	920	1		1	576	421	997
168	121	289				316	234	550
36	14	50				853	947	1,800
12	2	14	2	1	3	642	645	1,287
1,877	1,640	3,517	2,127	2,288	4,415	20,547	17,293	37,840
126	52	178	54	42	96	1,317	616	1,933
2,003	1,692	3,695	2,181	2,330	4,511	21,864	17,909	39,773

三鷹市 図〔IV-2-(3)〕



年 度 別 ・ 館 別

館別		年度	41	47	48	49	50
成人	中央館		2,161	9,703	9,271	8,310	8,288
	国領分館			1,698	1,912	2,022	1,881
	つつじヶ丘分館			1,330	1,620	1,266	1,168
	深大寺分館			1,118	1,334	1,322	1,564
	神代分館			1,802	2,524	2,467	2,004
	宮の下分館			1,054	1,300	1,271	1,252
	緑ヶ丘分館					920	1,154
	富士見分館					965	1,174
	若葉分館						1,717
	染地分館						
小 計			2,161	16,705	17,961	18,543	20,202
指 数			100	773	831	858	935
児童	中央館		921	7,422	6,522	5,640	4,842
	国領分館			1,927	2,140	2,171	2,255
	つつじヶ丘分館			2,211	2,396	2,480	2,246
	深大寺分館			1,386	1,475	1,520	1,688
	神代分館			2,049	2,331	2,359	2,103
	宮の下分館			1,601	1,547	1,630	1,754
	緑ヶ丘分館					1,584	1,761
	富士見分館					1,434	1,537
	若葉分館						2,010
	染地分館						
小 計			921	16,596	16,411	18,818	20,196
指 数			100	1,802	1,781	2,043	2,193
館別合計	中央館		3,082	17,125	15,793	13,950	13,130
	国領分館			3,625	4,052	4,193	4,136
	つつじヶ丘分館			3,541	4,016	3,746	3,414
	深大寺分館			2,504	2,809	2,842	3,252
	神代分館			3,851	4,855	4,826	4,107
	宮の下分館			2,655	2,847	2,901	3,006
	緑ヶ丘分館					2,504	2,915
	富士見分館					2,399	2,711
	若葉分館						3,727
	染地分館						
小 計			3,082	33,301	34,372	37,361	40,398
指 数			100	1,080	1,115	1,212	1,311
登 録 率			25	19.7	20.1	21.9	23.6

年 度 別 ・ 館 別

館別	年度	41	47	48	49	50
成人	中央館	2,161	9,703	9,271	8,310	8,288
	国領分館		1,698	1,912	2,022	1,881
	つつじヶ丘分館		1,330	1,620	1,266	1,168
	深大寺分館		1,118	1,334	1,322	1,564
	神代分館		1,802	2,524	2,467	2,004
	宮の下分館		1,054	1,300	1,271	1,252
	緑ヶ丘分館				920	1,154
	富士見分館				965	1,174
	若葉分館					1,717
	染地分館					
小計		2,161	16,705	17,961	18,543	20,202
指数		100	773	831	858	935
児童	中央館	921	7,422	6,522	5,640	4,842
	国領分館		1,927	2,140	2,171	2,255
	つつじヶ丘分館		2,211	2,396	2,480	2,246
	深大寺分館		1,386	1,475	1,520	1,688
	神代分館		2,049	2,331	2,359	2,103
	宮の下分館		1,601	1,547	1,630	1,754
	緑ヶ丘分館				1,584	1,761
	富士見分館				1,434	1,537
	若葉分館					2,010
	染地分館					
小計		921	16,596	16,411	18,818	20,196
指数		100	1,802	1,781	2,043	2,193
館別合計	中央館	3,082	17,125	15,793	13,950	13,130
	国領分館		3,625	4,052	4,193	4,136
	つつじヶ丘分館		3,541	4,016	3,746	3,414
	深大寺分館		2,504	2,809	2,842	3,252
	神代分館		3,851	4,855	4,826	4,107
	宮の下分館		2,655	2,847	2,901	3,006
	緑ヶ丘分館				2,504	2,915
	富士見分館				2,399	2,711
	若葉分館					3,727
	染地分館					
小計		3,082	33,301	34,372	37,361	40,398
指数		100	1,080	1,115	1,212	1,311
登録率		25	19.7	20.1	21.9	23.6

登 録 者 数 表(IV-3)

(各年度末)

	51	52	53	54	55	56
	7,984	8,520	8,262	7,844	7,609	7,868
	1,930	2,157	2,180	2,000	1,972	2,017
	1,080	1,058	996	944	949	1,009
	1,665	1,557	1,346	1,377	1,344	1,375
	2,301	2,324	2,222	2,010	1,984	1,927
	1,264	1,315	1,205	1,203	1,170	1,264
	1,201	1,348	1,314	1,243	1,068	1,023
	1,249	1,287	1,179	1,177	1,262	1,197
	2,109	2,453	2,253	2,086	1,958	2,003
					2,000	2,181
	20,783	22,019	20,957	19,884	21,316	21,864
	962	1,019	970	920	986	1,011
	4,531	4,659	4,425	4,057	3,558	3,534
	2,108	2,225	2,058	1,910	2,022	2,113
	2,343	1,842	1,643	1,422	1,326	1,235
	1,605	1,746	1,473	1,471	1,404	1,320
	2,142	2,023	1,918	1,755	1,687	1,576
	1,620	1,644	1,574	1,598	1,535	1,507
	1,768	1,755	1,705	1,583	1,334	1,188
	1,564	1,476	1,428	1,436	1,529	1,414
	2,058	2,090	2,026	1,908	1,736	1,692
					2,217	2,330
	19,739	19,460	18,250	17,140	18,348	17,909
	2,143	2,113	1,982	1,861	1,992	1,944
	12,515	13,179	12,687	11,901	11,167	11,402
	4,038	4,382	4,238	3,910	3,994	4,130
	3,423	2,900	2,639	2,366	2,275	2,244
	3,270	3,303	2,819	2,848	2,748	2,695
	4,443	4,347	4,140	3,765	3,671	3,503
	2,884	2,959	2,779	2,801	2,705	2,771
	2,969	3,103	3,019	2,826	2,402	2,211
	2,813	2,763	2,607	2,613	2,791	2,611
	4,167	4,543	4,279	3,994	3,694	3,695
					4,217	4,511
	40,522	41,479	39,207	37,024	39,664	39,773
	1,315	1,346	1,272	1,201	1,287	1,290
	23.5	23.8	22.4	21.2	22.5	22.2

館 別 ・ 職 業 別

職業別	館名	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館
中 学 生		853	367	168	256	354
高 校 生		1,141	237	52	182	227
学 生		1,775	188	24	83	173
勤 人		1,691	361	184	261	347
主 婦		1,605	699	523	494	681
自 営		174	45	26	28	38
そ の 他		274	35	11	18	44
無 職		355	85	21	53	63
小 計		7,868	2,017	1,009	1,375	1,927
児 童		3,534	2,113	1,235	1,320	1,576
合 計		11,402	4,130	2,244	2,695	3,503
%		28.7	10.4	5.6	6.8	8.8

登 録 者 数 表(IV-4)

(S. 57. 3. 31)

宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館	計	%
351	248	229	512	500	3,838	9.7
129	110	105	269	136	2,588	6.5
64	41	62	167	66	2,643	6.6
221	171	234	346	467	4,283	10.8
418	372	465	576	887	6,720	16.9
31	19	24	54	34	473	1.2
17	16	32	21	25	493	1.2
33	46	46	58	66	826	2.1
1,264	1,023	1,197	2,003	2,181	21,864	55.0
1,507	1,188	1,414	1,692	2,330	17,909	45.0
2,771	2,211	2,611	3,695	4,511	39,773	100
7.0	5.5	6.6	9.3	11.3	100	

学校別・館別登録

学校名	館名	中央館		国領分館	
		登録者数	登録率	登録者数	登録率
第 一		473	50.4	3	
第 二		169		217	39.0
第 三		104		2	
八雲台		338	38.7	268	30.7
富士見台		436	62.6	5	
滝坂		10		1	
深大寺		44		1	
上の原		10		60	
石原		39		1	
若葉		10		3	
野川		1		3	
緑ヶ丘		9		2	
染地		72	8.7	29	
北の台		16			
多摩川		51			
杉森		140	14.3	37	
大町		12		162	32.4
飛田給		41		2	
柏野		218	36.4	55	
国領		15		649	94.9
布田		352	63.5	1	
小計		2,560		1,501	
桐朋		24		4	
晃華		25		8	
その他		67		15	
合計		2,676		1,528	

者数（小学校） 表〔IV-5-(II)〕

つつじヶ丘分館		深大寺分館		神代分館	
登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率
		1			
25		2		166	21.5
		128	21.4	38	
4		21		650	65.3
1					
474	76.1				
		751	72.1	1	
		2		1	
253	50.7			15	
				55	9.2
757		905		927	
6		3		25	
4		8		30	
26		50		221	
793		966		1,203	

学校別・館別登録

学校名	館名	宮の下分館		緑ヶ丘分館	
		登録者数	登録率	登録者数	登録率
第 一					
第 二					
第 三		485	62.6		
八 雲 台					
富 士 見 台		6		1	
滝 坂				7	
深 大 寺				1	
上 の 原					
石 原		3			
若 葉				1	
野 川					
緑 ヶ 丘				741	79.9
染 地				1	
北 の 台					
多 摩 川		371	59.6		
杉 森		2			
大 町				1	
飛 田 給		219	43.6		
柏 野					
国 領					
布 田					
小 計		1,086		753	
桐 朋		3		8	
見 華		4		1	
そ の 他		18		131	
合 計		1,111		893	

者数(小学校) 表(IV-5-(1))

富士見分館		若葉分館		染地分館		合 計	
登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率
307	32.7					783	83.5
1				8		395	71.0
33				2		626	80.8
1						608	
2				2		452	
1		266	34.5	1		479	
11		1				224	
		1				746	74.9
501	59.9			1		545	
		871	105.2	1		887	107.1
		26		1		505	81.1
		15				768	82.8
				536	64.6	638	76.9
5				1		774	74.3
				5		427	
1				862	88.0	1,045	106.7
		5		1		449	90.0
3		1				266	
7		1		2		338	
		1		19		684	88.7
				86	15.5	439	79.2
873		1,188		1,528		12,078	76.4
5		31		2		111	
2		11				93	
10		34		53		625	
890		1,264		1,583		12,907	

学年別・学校別登録

学年 学校名	1 年		2 年		3 年	
	児童数	登録者数	児童数	登録者数	児童数	登録者数
第一	162	152	172	134	161	153
第二	77	51	103	75	100	98
第三	134	95	103	80	123	125
八雲台	145	97	134	90	162	135
富士見台	100	56	128	94	111	73
滝坂	126	75	142	95	136	99
深大寺	79	23	110	36	94	49
上原	172	135	173	121	190	154
石原	144	112	138	98	133	94
若葉	137	134	130	138	146	157
野川	95	88	117	100	107	90
緑ヶ丘	149	125	152	126	147	124
染地	117	69	135	99	128	116
北の台	177	129	180	133	162	136
多摩川	102	80	95	73	128	98
杉森	153	161	181	185	164	173
大町	94	91	87	69	80	83
飛田給	96	44	78	36	87	63
柏野	105	36	81	36	99	74
国領	142	133	152	138	138	127
布田	98	73	99	96	99	69
小計	2,604	1,959	2,690	2,053	2,695	2,290
桐朋		24		18		17
晃華		16		13		11
その他		86		92		95
合計		2,085		2,176		2,413

者数(小学校) 表〔IV-5-(3)〕

4 年		5 年		6 年		計		登録率
児童数	登録者数	児童数	登録者数	児童数	登録者数	児童数	登録者数	
152	126	148	132	143	86	938	783	83.5
93	80	91	42	92	49	556	395	71.0
147	118	138	89	130	118	775	626	80.8
151	110	125	82	156	94	873	608	69.6
121	76	116	86	121	67	697	452	64.8
135	82	121	78	112	50	772	479	62.0
102	38	113	45	100	33	598	224	37.5
155	108	154	142	152	86	996	746	74.9
156	132	135	98	130	11	836	545	65.2
151	178	123	133	141	147	828	887	107.1
101	79	92	67	111	81	623	505	81.1
162	144	161	140	156	109	927	768	82.8
158	126	140	113	152	115	830	638	76.9
155	108	191	154	177	114	1,042	774	74.3
115	80	103	65	79	31	622	427	68.6
162	186	144	155	175	185	979	1,045	106.7
87	90	85	72	66	44	499	449	90.0
85	44	85	49	71	30	502	266	53.0
111	64	102	50	101	78	599	338	56.4
131	123	107	85	101	78	771	684	88.7
86	62	83	71	89	68	554	439	79.2
2,716	2,154	2,557	1,948	2,555	1,674	15,817	12,078	76.4
	20		16		16		111	
	16		24		13		93	
	112		100		140		625	
	2,302		2,088		1,843		12,907	

学校別・館別登録

学校名	館名	中央館		国領分館		つつじヶ丘
		登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数
調	布	119	12.2	8		2
神	代	48		8		5
第	三	207	29.6	66	5.4	2
第	四	17		4		89
第	五	141	36.9	2		
第	六	27		186	39.7	28
第	七	106	19.2	46		1
第	八	4				1
	計	689		320		128
桐	朋	39		10		3
見	華	8		4		
そ	の	103		30		35
	他					
	合 計	839		364		166

学校名	館名	緑ヶ丘分館		富士見分館	
		登録者数	登録率	登録者数	登録率
調	布	4		185	19.0
神	代	2		3	
第	三			1	
第	四	5		2	
第	五				
第	六	8		5	
第	七			2	
第	八	159	32.5		
	計	178		198	
桐	朋	4			
見	華				
そ	の	61		19	
	他				
	合 計	243		217	

者数(中学校) 表(IV-5-(2))

分館	深大寺分館		神代分館		宮の下分館	
	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率
	18		4		22	
	199	15.8	177	14.0	1	
			2		2	
9.7			19		2	
			5		233	25.8
	6		11		6	
	2		6		1	
			3			
	225		227		267	
	2		12		2	
	4		10			
	24		96		22	
	255		345		291	

若葉分館		染地分館		合 計	
登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率
4		3		369	
5				448	
1		418	34.0	699	56.9
409	44.7	2		549	60.0
		1		382	42.4
10		5		292	62.3
		1		165	
11				178	
440		430		3,082	45.4
14		6		92	
1				27	
43		31		464	
498		467		3,665	

学校別・学年別登録者数（中学校） 表〔IV-5-(4)〕

学校名	学年	1 年		2 年		3 年		計		登録率
		生徒数	登録者数	生徒数	登録者数	生徒数	登録者数	生徒数	登録者数	
調布		334	147	336	130	303	92	973	369	37.9
神代		450	245	425	103	388	100	1,263	448	35.5
第三		483	385	424	218	322	96	1,229	699	56.9
第四		317	219	323	192	276	138	916	549	60.0
第五		298	179	344	125	260	78	902	382	42.4
第六		166	129	152	108	151	55	469	292	62.3
第七		192	81	174	49	186	35	552	165	29.9
第八		180	82	178	52	131	44	489	178	36.4
計		2,420	1,467	2,356	977	2,017	638	6,793	3,082	45.4
％			47.6		32.3		20.7		100	
桐朋			38		27		27		92	
見華			7		11		9		27	
その他			197		146		121		464	
計			242		184		157		583	
合計			1,709		1,161		795	(7,516)注1	3,665	(48.8)
％			46.6		31.7		21.7		100	

注1 中学生の年齢13～15才までの市民人口である。

注2 13～15才（中学生）までの市民の登録率の48.8％である。

未就学児の登録者数 表〔IV-5-(5)〕

船名 年齢	中央	国領	つじヶ丘	深大寺	神代	宮の下	緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	計		
											人口	登録者数	登録率
0才	5	6	13	4	1	4	3	6	5	3	2,223	50	2.2
1才	30	19	29	22	14	14	8	26	32	29	2,265	223	9.8
2才	95	68	67	44	36	32	31	53	46	78	2,304	550	23.9
3才	145	88	78	70	70	77	52	85	63	132	2,383	860	36.1
4才	159	128	100	75	105	86	60	98	108	153	2,362	1,072	45.4
5才	222	178	95	85	117	109	71	126	100	166	2,428	1,269	52.3
6才	115	59	34	39	30	54	41	43	45	61	2,496	521	20.9
計	771	546	416	339	373	376	266	437	399	622	16,461	4,545	27.6
％	17.0	12.0	9.2	7.5	8.2	8.3	5.9	9.6	8.8	13.7		100	

※ 6才児の場合は、小学1年生の場合もあるため、不確実な部分がある。

V 貸出状況

昭和56年度の貸出状況は、新分館を開館した昨年度と比べて約35,000冊増加している。児童書で若干減少している館を除くとすべての館で増加しており、総数で63万冊という調布図書館開館以来最高の冊数を記録した。

これは、ここ数年続いてきた地方財政事情の低迷の中、図書購入費の大巾な増額が望めない限り、図書の収集範囲を限定し、図書館本来の蔵書構成（基本図書の充実）をおさえ、リクエスト中心的選書に努めた結果とも言える。今後更に利用者の動向を探りながら図書資料収集に検討を重ねていきたい。

1. 年度別貸出冊数 表〔V-1〕

貸出冊数の推移を年度別にみると、昭和52年をピークに減少を続けていたが昨年染地分館の開館で増加し、今年度も更に増加を続けている。これは各館における図書選定に工夫をこらし、収集し提供してきた結果と言えるが、同時に図書購入予算が増加した事も大きな原因と言える。利用者の多くは常に新刊書を待ち望んでおり、多くの新刊書が揃ってあるところに市民は必ず集まり利用に大きな影響を与えることになる。

又、今後の検討課題として貸出冊数の制限（現在1人2冊）の問題と貸出の方法（現在ブックン式）についてである。冊数の制限については、3～4冊程度の増冊をはかり、貸出方法についても更に検討を重ねなければならない。

2. 館別・分類別貸出冊数 表〔V-2〕

貸出の状況を分類別にみると、全体の半数以上が児童書である。一般書の内訳をみると、文学が約半分を占め次いで雑誌、家事・家庭、社会科学、芸術・スポーツの順となっており、昨年と順位が若干入れ替って社会科学が4番目に上ってきたが、分館網を軸とした当館の活動が顕著にあらわれている。

一方、貸出状況を館別にみると、中央館が各分館の約2倍の貸出しがあるが、これは駅前の便利さや、蔵書の量との関係である。又、各分館をそれぞれ比較してみると、染地は71,000冊、国領は67,000冊とそれぞれ他の分館を大きく上回っている。次いで神代、若葉、つつじ、富士見の順となっており、登録者の状況とほぼ一致している。

3. 月別貸出冊数 表〔V-3〕

貸出の状況を月別にみると、8月の夏休み期間をピークに山型となっており、4月の登録切り替時期が最も減少している。なお、5月は平常月の約半分となっているが、これは図書の点検のため全館一斉に休館をしたため開館日数が少なく、そのため貸出冊数が大幅に少なくなっている。

4. 団体貸出冊数 表〔V-4〕

市内には、16の地域文庫（昭和57年3月31日現在）が各地域で活動を続けており、図書館としても資料の提供をはじめ様々なかたちでの連携を持って文庫活動の援助を行なっている。

一方、小学校や保育園等への貸出しも積極的に進んできた。

区分	昭和56年度		
	貸出冊数	貸出回数	貸出日数
中央館	24,111	2,157	2,157
染地分館	1,143	107	107
国領分館	67,000	5,834	5,834
神代分館	1,143	107	107
若葉分館	1,143	107	107
つつじ分館	1,143	107	107
富士見分館	1,143	107	107
計	78,667	6,826	6,826
地域文庫	1,143	107	107
小学校	1,143	107	107
保育園	1,143	107	107
計	3,572	321	321
計	82,239	7,147	7,147

一、調査の目的と調査の範囲(資料の調査) 調査の目的は、熊野山真実記の調査報告である。調査の範囲は、熊野山真実記の調査報告である。

二、調査の方法と調査の結果(調査の方法) 調査の方法は、熊野山真実記の調査報告である。調査の結果は、熊野山真実記の調査報告である。

三、調査の意義と調査の結論(調査の意義) 調査の意義は、熊野山真実記の調査報告である。調査の結論は、熊野山真実記の調査報告である。

四、調査の今後の課題(調査の今後の課題) 調査の今後の課題は、熊野山真実記の調査報告である。

五、調査の参考文献(調査の参考文献) 調査の参考文献は、熊野山真実記の調査報告である。

六、調査の調査報告(調査の調査報告) 調査の調査報告は、熊野山真実記の調査報告である。

七、調査の調査報告(調査の調査報告) 調査の調査報告は、熊野山真実記の調査報告である。

(各年度末)

館名		54	55	56
成人	中国	72,697	75,135	81,207
	日本	25,650	26,454	29,727
	深神宮	13,637	17,597	21,682
	縁富若菜	19,251	21,032	22,244
	深神宮	27,945	29,776	30,331
	縁富若菜	16,395	18,333	19,243
	縁富若菜	19,417	16,950	17,902
	縁富若菜	16,564	19,351	20,862
		29,557	28,267	30,666
		25,082	29,569	
		241,113	277,977	303,433
指		2,384	2,748	3,000
児童	中国	54,480	47,694	51,262
	日本	28,967	30,426	38,058
	深神宮	32,467	31,547	32,429
	縁富若菜	26,755	26,183	24,652
	深神宮	30,927	30,888	29,120
	縁富若菜	28,054	28,184	26,709
	縁富若菜	35,694	29,027	25,230
	縁富若菜	29,463	28,989	29,789
		28,974	24,949	28,137
		40,164	41,791	
		295,781	318,051	327,177
指		5,294	5,691	5,856
合計	中国	127,177	122,829	132,469
	日本	54,617	56,880	67,785
	深神宮	46,104	49,144	54,111
	縁富若菜	46,006	47,215	46,896
	深神宮	58,872	60,664	59,451
	縁富若菜	44,449	46,517	45,952
	縁富若菜	55,111	45,977	43,132
	縁富若菜	46,027	48,340	50,651
		58,531	53,216	58,803
		65,246	71,360	
		536,894	596,028	630,610
指		3,419	3,796	4,016

年 度 別 貸 出 冊 数 表(V-1)

(各年度末)

館名		年度	41	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56
成人	中央館		10,115	59,340	52,965	80,363	84,206	80,093	81,262	75,982	72,697	75,135	81,207
	国領分館			9,851	12,031	22,185	22,138	21,968	25,134	26,938	25,650	26,454	29,727
	つつじヶ丘分館			10,195	14,016	21,314	17,837	15,248	16,647	14,022	13,637	17,597	21,682
	深大寺分館			7,348	9,733	17,524	21,604	23,874	23,504	16,492	19,251	21,032	22,244
	神代分館			13,426	19,083	26,631	28,794	32,250	31,567	28,838	27,945	29,776	30,331
	宮の下分館			6,334	9,044	15,534	15,856	15,208	17,112	15,614	16,395	18,333	19,243
	緑ヶ丘分館					10,517	16,186	17,614	20,777	20,475	19,417	16,950	17,902
	富士見分館					11,077	16,292	17,334	17,496	15,514	16,564	19,351	20,862
	若葉分館 染地分館						14,303	26,632	32,082	31,654	29,557	28,267	30,666 25,082
小計			10,115	106,494	116,872	205,145	237,216	250,221	265,581	245,529	241,113	277,977	303,433
指数			100	1,053	1,155	2,028	2,345	2,474	2,626	2,427	2,384	2,748	3,000
児童	中央館		5,587	72,141	58,767	74,829	71,098	63,687	67,653	60,247	54,480	47,694	51,262
	国領分館			17,699	20,536	30,639	34,307	31,773	32,434	30,472	28,967	30,426	38,058
	つつじヶ丘分館			32,377	36,386	54,648	52,600	40,957	41,531	35,740	32,467	31,547	32,429
	深大寺分館			17,619	17,297	30,846	34,123	31,675	32,904	23,943	26,755	26,183	24,652
	神代分館			24,960	30,706	41,864	35,441	36,642	35,135	32,747	30,927	30,888	29,120
	宮の下分館			18,353	19,049	32,892	33,056	29,548	31,134	30,194	28,054	28,184	26,709
	緑ヶ丘分館					37,880	37,047	35,863	37,438	36,688	35,694	29,027	25,230
	富士見分館					33,166	40,673	33,146	33,647	32,422	29,463	28,989	29,789
	若葉分館 染地分館						40,522	34,472	34,262	32,970	28,974	24,949	28,137 40,164
小計			5,587	183,149	182,741	336,764	378,867	337,763	346,138	315,423	295,781	318,051	327,177
指数			100	3,278	3,270	6,027	6,781	6,046	6,195	5,644	5,294	5,691	5,856
合計	中央館		15,702	131,481	111,732	155,192	155,304	143,780	148,915	136,229	127,177	122,829	132,469
	国領分館			27,550	32,567	52,824	56,445	53,741	57,568	57,410	54,617	56,880	67,785
	つつじヶ丘分館			42,572	50,402	75,962	70,437	56,205	58,178	49,762	46,104	49,144	54,111
	深大寺分館			24,967	27,030	48,370	55,727	55,549	56,408	40,435	46,006	47,215	46,896
	神代分館			38,386	49,789	68,495	64,235	68,892	66,702	61,585	58,872	60,664	59,451
	宮の下分館			24,687	28,093	48,426	48,912	44,756	48,246	45,808	44,449	46,517	45,952
	緑ヶ丘分館					48,397	53,233	53,477	58,215	57,163	55,111	45,977	43,132
	富士見分館					44,243	56,965	50,480	51,143	47,936	46,027	48,340	50,651
	若葉分館 染地分館						54,825	61,104	66,344	64,624	58,531	53,216	58,803 65,246
合計			15,702	289,643	299,613	541,909	616,083	587,984	611,719	560,952	536,894	596,028	630,610
指数			100	1,844	1,908	3,451	3,924	3,745	3,896	3,572	3,419	3,796	4,016

館別・分類別貸出冊数 表〔V-2〕

分類	館名	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館	計
雑	誌	6,275	2,817	4,440	2,009	2,973	2,052	2,084	2,278	3,659	1,937	30,524
T.	郷土資料	279										279
0.	総記	888	321	206	283	407	135	183	336	376	268	3,403
1.	哲学宗教	2,722	559	178	427	537	275	182	243	536	356	6,015
2.	歴史伝記	3,088	714	384	661	909	434	422	392	974	600	8,578
29.	地理	1,925	552	383	600	581	499	401	423	773	582	6,719
3.	社会科学	7,639	2,087	907	1,209	1,918	992	998	1,056	2,119	1,774	20,699
4.	自然科学	3,221	784	301	689	994	616	415	520	901	706	9,147
5.	工業	1,609	635	286	535	561	418	259	769	579	777	6,428
59.	家庭	3,119	2,292	2,694	2,281	3,064	2,067	2,237	1,563	2,516	2,461	24,294
6.	産業交通	1,029	368	242	349	545	416	247	230	486	684	4,596
7.	芸術・スポーツ	4,948	2,001	745	1,736	1,874	1,213	1,384	1,501	2,350	1,929	19,681
8.	語学	1,023	313	60	201	222	122	94	151	235	226	2,647
9.	文学	43,442	16,284	10,856	11,264	15,746	10,004	8,996	11,400	15,162	17,269	160,423
	計	81,207	29,727	21,682	22,244	30,331	19,243	17,902	20,862	30,666	29,569	303,433
	児童書	51,262	38,058	32,429	24,652	29,120	26,709	25,230	29,789	28,137	41,791	327,177
	合計	132,469	67,785	54,111	46,896	59,451	45,952	43,132	50,651	58,803	71,360	630,610
	比	21.0	10.8	8.6	7.4	9.4	7.3	6.8	8.1	9.3	11.3	100

館別・月別貸出

館名		4	5	6	7	8	9
成人	中央館	5,930	4,694	6,704	6,920	7,876	7,635
	国領分館	2,291	1,701	2,449	2,399	2,972	2,847
	つつじヶ丘分館	1,696	1,359	1,984	1,715	1,842	1,897
	深大寺分館	1,602	1,273	1,883	1,780	2,386	2,104
	神代分館	2,265	1,745	2,575	2,509	3,093	2,827
	宮の下分館	1,334	994	1,422	1,601	1,979	1,858
	緑ヶ丘分館	1,293	988	1,452	1,365	1,789	1,710
	富士見分館	1,540	1,189	1,701	1,596	1,994	1,889
	若葉分館	2,336	1,923	2,616	2,472	3,017	2,881
	染地分館	2,376	1,710	2,313	2,137	2,812	2,848
小計		22,663	17,576	25,099	24,494	29,760	28,496
児童	中央館	3,535	2,360	4,336	5,268	6,159	4,467
	国領分館	2,438	1,621	2,689	3,336	4,240	3,685
	つつじヶ丘分館	2,445	1,542	2,614	3,064	3,246	3,005
	深大寺分館	1,881	1,299	2,001	2,389	2,797	2,396
	神代分館	2,180	1,275	2,379	2,897	3,490	2,874
	宮の下分館	2,016	1,310	2,061	2,755	3,131	2,705
	緑ヶ丘分館	1,954	1,196	2,223	2,644	2,406	2,084
	富士見分館	2,058	1,348	2,457	2,761	3,224	2,689
	若葉分館	1,973	1,356	2,632	2,439	2,532	2,840
	染地分館	3,008	2,027	3,192	3,496	4,158	3,935
小計		23,488	15,334	26,584	31,049	35,383	30,680
合計	中央館	9,465	7,054	11,040	12,188	14,035	12,102
	国領分館	4,729	3,322	5,138	5,735	7,212	6,532
	つつじヶ丘分館	4,141	2,901	4,598	4,779	5,088	4,902
	深大寺分館	3,483	2,572	3,884	4,169	5,183	4,500
	神代分館	4,445	3,020	4,954	5,406	6,583	5,701
	宮の下分館	3,350	2,304	3,483	4,356	5,110	4,563
	緑ヶ丘分館	3,247	2,184	3,675	4,009	4,195	3,794
	富士見分館	3,598	2,537	4,158	4,357	5,218	4,578
	若葉分館	4,309	3,279	5,248	4,911	5,549	5,721
	染地分館	5,384	3,737	5,505	5,633	6,970	6,783
合計		46,151	32,910	51,683	55,543	65,143	59,176

団体貸出

	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館
登録団体	9	2	12	3	4
貸出冊数	2,494	292	797	400	926

館別・月別貸出

館名	月	4	5	6	7	8	9
成人	中央館	5,930	4,694	6,704	6,920	7,876	7,635
	国領分館	2,291	1,701	2,449	2,399	2,972	2,847
	つつじヶ丘分館	1,696	1,359	1,984	1,715	1,842	1,897
	深大寺分館	1,602	1,273	1,883	1,780	2,386	2,104
	神代分館	2,265	1,745	2,575	2,509	3,093	2,827
	宮の下分館	1,334	994	1,422	1,601	1,979	1,858
	緑ヶ丘分館	1,293	988	1,452	1,365	1,789	1,710
	富士見分館	1,540	1,189	1,701	1,596	1,994	1,889
	若葉分館	2,336	1,923	2,616	2,472	3,017	2,881
	染地分館	2,376	1,710	2,313	2,137	2,812	2,848
小計	22,663	17,576	25,099	24,494	29,760	28,496	
児童	中央館	3,535	2,360	4,336	5,268	6,159	4,467
	国領分館	2,438	1,621	2,689	3,336	4,240	3,685
	つつじヶ丘分館	2,445	1,542	2,614	3,064	3,246	3,005
	深大寺分館	1,881	1,299	2,001	2,389	2,797	2,396
	神代分館	2,180	1,275	2,379	2,897	3,490	2,874
	宮の下分館	2,016	1,310	2,061	2,755	3,131	2,705
	緑ヶ丘分館	1,954	1,196	2,223	2,644	2,406	2,084
	富士見分館	2,058	1,348	2,457	2,761	3,224	2,689
	若葉分館	1,973	1,356	2,632	2,439	2,532	2,840
	染地分館	3,008	2,027	3,192	3,496	4,158	3,935
小計	23,488	15,334	26,584	31,049	35,383	30,680	
合計	中央館	9,465	7,054	11,040	12,188	14,035	12,102
	国領分館	4,729	3,322	5,138	5,735	7,212	6,532
	つつじヶ丘分館	4,141	2,901	4,598	4,779	5,088	4,902
	深大寺分館	3,483	2,572	3,884	4,169	5,183	4,500
	神代分館	4,445	3,020	4,954	5,406	6,583	5,701
	宮の下分館	3,350	2,304	3,483	4,356	5,110	4,563
	緑ヶ丘分館	3,247	2,184	3,675	4,009	4,195	3,794
	富士見分館	3,598	2,537	4,158	4,357	5,218	4,578
	若葉分館	4,309	3,279	5,248	4,911	5,549	5,721
	染地分館	5,384	3,737	5,505	5,633	6,970	6,783
合計	46,151	32,910	51,683	55,543	65,143	59,176	

団体貸出

	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館
登録団体	9	2	12	3	4
貸出冊数	2,494	292	797	400	926

冊数表(V-3)

10	11	12	1	2	3	計	%
6,840	6,273	6,589	7,914	7,192	6,640	81,207	268
2,665	2,322	2,559	2,460	2,523	2,539	29,727	9.8
1,729	1,800	1,996	1,842	1,929	1,893	21,682	7.2
1,843	1,458	2,043	1,931	1,957	1,984	22,244	7.3
2,673	2,371	2,812	2,533	2,440	2,488	30,331	10.0
1,612	1,538	1,735	1,657	1,781	1,732	19,243	6.3
1,598	1,575	1,749	1,395	1,442	1,546	17,902	5.9
1,829	1,731	1,810	1,771	1,892	1,920	20,862	6.9
2,631	2,319	2,705	2,524	2,730	2,512	30,666	10.0
2,799	2,299	2,458	2,664	2,595	2,558	29,569	9.8
26,219	23,686	26,456	26,691	26,481	25,812	303,433	100
4,081	4,525	4,594	3,870	3,845	4,222	51,262	15.7
3,302	3,851	3,942	2,978	2,881	3,095	38,058	11.6
2,746	3,127	2,956	2,572	2,468	2,644	32,429	9.9
2,139	1,516	2,366	1,894	1,934	2,040	24,652	7.5
2,302	2,242	2,604	2,268	2,102	2,507	29,120	8.9
2,313	2,241	2,338	1,895	1,885	2,059	26,709	8.2
1,945	2,622	2,635	1,922	1,645	1,954	25,230	7.7
2,322	2,495	2,807	2,449	2,366	2,813	29,789	9.1
2,690	2,326	2,577	2,128	2,278	2,366	28,137	8.6
4,437	3,826	3,862	3,356	3,137	3,357	41,791	12.8
28,277	28,771	30,681	25,332	24,541	27,057	327,177	100
10,921	10,798	11,183	11,784	11,037	10,862	132,469	21.0
5,967	6,173	6,501	5,438	5,404	5,634	67,785	10.8
4,475	4,927	4,952	4,414	4,397	4,537	54,111	8.6
3,982	2,974	4,409	3,825	3,891	4,024	46,896	7.4
4,975	4,613	5,416	4,801	4,542	4,995	59,451	9.4
3,925	3,779	4,073	3,552	3,666	3,791	45,952	7.3
3,543	4,197	4,384	3,317	3,087	3,500	43,132	6.9
4,151	4,226	4,617	4,220	4,258	4,733	50,651	8.0
5,321	4,645	5,282	4,652	5,008	4,878	58,803	9.3
7,236	6,125	6,320	6,020	5,732	5,915	71,360	11.3
54,496	52,457	57,137	52,023	51,022	52,869	630,610	100

冊数表(V-4)

宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館	合計
7	1	7	2	2	49
1,224	200	1,224	1,563	240	9,360

図書館活動 5

年度	51	52
登録率 ($\frac{\text{登録者数}}{\text{人口}} \times 100$)	$\frac{40522}{172610} \times 100 = 23.5$	$\frac{41479}{174505} \times 100 = 23.8$
市民1人当りの貸出冊数 ($\frac{\text{貸出冊数}}{\text{人口}}$)	$\frac{587984}{172610} = 3.41$	$\frac{611719}{174505} = 3.51$
登録者1人当りの貸出冊数 ($\frac{\text{貸出冊数}}{\text{登録者数}}$)	$\frac{587984}{40522} = 14.5$	$\frac{611719}{41479} = 14.7$
1日当りの貸出冊数 ($\frac{\text{貸出冊数}}{\text{開館日数}}$)	$\frac{587984}{2073} = 284$	$\frac{611719}{2060} = 297$
1冊当りの利用回数 ($\frac{\text{貸出冊数}}{\text{蔵書数}}$)	$\frac{587984}{203728} = 2.9$	$\frac{611719}{215993} = 2.8$
市民1人当りの年間受入冊数 ($\frac{\text{年間受入冊数}}{\text{人口}}$)	$\frac{22783}{172610} = 0.13$	$\frac{23030}{174505} = 0.13$
登録者1人当りの年間受入冊数 ($\frac{\text{年間受入冊数}}{\text{登録者数}}$)	$\frac{22783}{40522} = 0.56$	$\frac{23030}{41479} = 0.56$
市民1人当りの蔵書冊数 ($\frac{\text{蔵書数}}{\text{人口}}$)	$\frac{203728}{172610} = 1.18$	$\frac{215993}{174505} = 1.24$
市民1人当りの図書購入費 ($\frac{\text{図書購入費}}{\text{人口}}$)	$\frac{17577千円}{172610} = 102$	$\frac{20227千円}{174505} = 116$

ケ年間の実績

	53	54	55	56
	$\frac{39204}{175031} \times 100 = 22.4$	$\frac{37024}{174690} \times 100 = 21.2$	$\frac{39664}{176149} \times 100 = 22.5$	$\frac{39773}{178814} \times 100 = 22.2$
	$\frac{560952}{175031} = 3.20$	$\frac{536894}{174690} = 3.07$	$\frac{596028}{176149} = 3.38$	$\frac{630610}{178814} = 3.53$
	$\frac{560952}{39204} = 14.3$	$\frac{536894}{37024} = 14.5$	$\frac{596028}{39664} = 15.0$	$\frac{630610}{39773} = 15.9$
	$\frac{560952}{2012} = 279$	$\frac{536894}{2037} = 264$	$\frac{596028}{2250} = 265$	$\frac{630610}{2317} = 272$
	$\frac{560952}{230994} = 2.4$	$\frac{536894}{246442} = 2.2$	$\frac{596894}{272567} = 2.2$	$\frac{630610}{283690} = 2.2$
	$\frac{22839}{175031} = 0.13$	$\frac{26906}{174690} = 0.15$	$\frac{48618}{176149} = 0.28$	$\frac{48822}{178814} = 0.27$
	$\frac{22839}{39204} = 0.58$	$\frac{26906}{37024} = 0.73$	$\frac{48618}{39664} = 1.23$	$\frac{48822}{39773} = 1.23$
	$\frac{230994}{175031} = 1.32$	$\frac{246442}{174690} = 1.41$	$\frac{272567}{176149} = 1.55$	$\frac{283690}{178814} = 1.59$
	$\frac{22004千円}{175031} = 126$	$\frac{55242千円}{174690} = 316$	$\frac{35314千円}{176149} = 200$	$\frac{58291千円}{178814} = 326$

VI その他の活動状況

1. 集会・学習活動の状況

調布市立図書館では、開館以来図書資料の貸出(提供)の外にさまざまな集会・学習活動を実施し、読書への啓蒙と図書館利用の促進を図っている。また、図書館は、市民の学習・実践という反復する繰り返しの活動の中で市民と資料と図書館員との有機的な相互学習の場として各種の事業を実施している。

図書館がこの様に多面的な内容の事業を手がけることには賛否両論があるが、社会教育の分野において図書館の役割は非常に大きく、すべての社会教育的活動の基礎をなすものと考えられる。

今、調布市立図書館では市民の中にこれらの基礎づくりを体系化し市民の生涯教育の足がかりとしての図書館を目指して試行錯誤の段階である。現在行なっている事業は、図書館が主催する事業と、図書館を核として活動している調布ブッククラブが行う事業とに大別することができる。調布ブッククラブに属しているグループは昭和56年度56団体でその会員は延1,300人であった。

図書館主催の事業は、全市的な事業としては、講座、講演会を中心に時局的なテーマで開催し市広い市民の参加を求めて行なった。一方、各館ごとの事業は、各地域を限定しその中における木目細かい活動を行なった。

2. 行 事

(1) 講演会

教育講演会	10月8日(木) 国領小学校 参加者 400人	篠ノ井旭高校長 若林 繁太氏 教育は死なず
地域講演会	12月5日(土) 八雲台小学校 参加者 250人	児童文学者・評論家 西本 鶏介氏 子どもの見えるこれからの親

(2) 講座・講習会

教育講座 第1回	9月12日(土) 石原小学校 参加者 100人	日暮里中学校教諭 桐山 京子氏 学校は僕の生きがい 心の叫びをつかむ
教育講座 第2回	9月19日(土) 石原小学校 参加者 200人	足立区立第12中学校教諭 能重 真作氏 「ブリキの勲章」をどりとらえるか
教育講座 第3回	9月26日(土) 石原小学校 参加者 150人	横浜国立大教授 伊東 博氏 教える教育から 学ぶ教育へ
児童文学講座 第1回	11月13日(金) 横浜銀行 参加者 70人	立教大学教授 吉田 新一氏 絵のよみかた
児童文学講座 第2回	11月20日(金) 横浜銀行 参加者 70人	立教大学教授 吉田 新一氏 内容のよみかた
点訳講習会	6月11日(木) から 10月8日(木) まで、延べ 12回 市民センター 参加者 延べ 720人	点訳講習指導者 佐藤 和興氏 点字の基礎学習から 点訳奉仕の実際まで 社会福祉協議会と共催
手袋人形 講習会	6月19日(土) 深大寺分館 参加者 19人	人形作家 三木 和子氏 軍手で簡単にできる、こぶた作り

手袋人形 講習会	11月19日(木)	人形作家 三木 和子氏 「サンタクロースのおじいさん」作り
	11月20日(金) 市民センター 参加者 延べ 60人	

(3) 著者を囲む読書会

第1回	6月17日(水) 横浜銀行 参加者 70人	俳優 千秋 実氏 課題図書 「生きるなり」
第2回	7月11日(土) 市役所大会議室 参加者 50人	作家 尾辻 克彦氏 課題図書 「父が消えた」

(4) 座談会

第1回	10月16日(金) 横浜銀行 参加者 90人	随筆家・詩人 串田 孫一氏 「小さくなる親」を中心に
-----	------------------------------	-------------------------------

(5) 研究会

近代文学 研究会	毎月1回 神代分館 会員 20人	都留文化大学助教授 田中 実氏 前年に引き続き、森 鷗外及び近代文学者の 人と作品について研究
明治文学を 読む会	毎月1回 公民館 会員 20人	近代文学研究会 織田 保夫氏 藤村、花袋、鏡花等の明治文学を代表する人 と作品について学習
現代作家 研究互葉会	毎月1回 若葉分館 会員 15人	前年に引き続き、芥川賞受賞作家の初期の作品 及び受賞作品を取上げて学習

古典文学の会	毎月1回 市役所会議室 会員 30人	国文学者・歌人 片山 貞美氏 前年に引き続き、理知的、内省的、技巧的 である古今和歌集について学習
聖書を読む会	毎月1回 図書館 会員 30人	立教大学教授 赤司 道雄氏 前年に引き続き、旧約聖書を中心に、西欧文 化の根源となる思想と生活について考察
仏典に 親しむ会	毎月1回 市内の寺院 会員 40人	仏典と日常生活の関りや、仏典の内容について、 実践を通しての学習
今昔物語の会	毎月1回 横浜銀行 会員 30人	児童文学者 西本 鶏介氏 芥川に代表される近代及び現代文学に影響を 与えている、今昔物語の研究
民話研究会	毎月1回 深大寺分館 会員 15人	児童文学者 西本 鶏介氏 郷土の昔話等の収集から、体を通して文章を 起し発表する。
朗読奉仕の会	毎月2回 図書館 会員 30人	俳優 篠田 節夫氏 朗読テープ、対面朗読等のための朗読につい て基礎(発音、間のとり方等)を学習
朗読奉仕 語りの会	毎月2回 図書館 会員 10人	盲人のための朗読テープの作成及びその技術に ついて学習

(6) 図書館まつり

著者を囲む 読書会	2月4日(木) 市役所大会議室 参加者 90人	作家 広津 桃子氏 課題図書 「石路の花」
子ども映画会	2月6日(土) 公民館 参加者 300人	映画 「白鳥の王子」 「ニルスの旅、がちょうに乗って」

名画鑑賞会	2月6日(土) 公民館 参加者 300人	映画 「幸福の黄色いハンカチ」 (監督 山田 洋次氏)
朗読の会	2月10日(水) 市民福祉会館 参加者 250人	女優 白坂 道子氏 NHKアナウンサー 福本 義典氏 人に言葉ありき
文芸講演会	2月13日(土) 市役所大会議室 参加者 100人	評論家、朝日新聞編集委員 百目鬼 恭三郎氏 通念を疑う
児童文学 講演会	2月19日(金) 横浜銀行 参加者 60人	児童文学者 斎藤 惇夫氏 絵本から読みものへ
第10回 市民句会	2月23日(火) 市役所大会議室 参加者 160人	選者 飯田龍太、大野林火、鷹羽狩行、細見綾 子、皆吉爽雨、森澄雄、山口青邨の7氏 選評と俳話
座談会	2月25日(木) 市民福祉会館 参加者 250人	思想家 石川 洋氏 捨てなければ得られない
第9回 市民歌会	2月28日(日) 市民センター 参加者 60人	選者 片山真美、小暮政次、宮地伸一の3氏 選評と講話
調布の民話を 語る会	3月3日(水) 横浜銀行 参加者 60人	指導 児童文学者 西本 昌介氏 調布の民話発表 (発表 民話研究会★員)
文化講演会	3月6日(土) 市役所大会議室 参加者 200人	映画監督 山田 洋次氏 私の映画づくり

俳句・短歌展	2月2日から 2月7日まで 公民館	日頃、創作した作品を一堂に展示し、多くの入 びとと鑑賞した。 (俳句・短歌サークル会員)
作家の筆蹟・ 横顔展	2月2日から 2月20日まで 西友調布店	調布の図書館を訪れた、作家、評論家等の横顔 と原稿色紙の筆蹟を公開した。
子ども読書 感想画展	2月16日から 2月28日まで 市内各図書館	日頃、図書館を利用する子供たちの読書感想画 を各図書館で展示し、読書啓発の一助とした。
日本画 82人展	2月21日から 3月13日まで 西友調布店	日本画の技法を学ぶ5つのサークル会員が一堂 に会し、その成果を一般市民に披露した。 (指導 田中 興之子氏)

(7) 映画会

名画鑑賞会	6月13日(土) 市民福祉会館 参加者 250人	映画 「マザーテレサとその世界」
-------	--------------------------------	---------------------

(8) その他の行事

緑陰日本画展	7月9日から 7月25日まで 西友調布店	絵画サークル会員による色紙展を行った。
たきおん公開 合評会	7月12日(日) 公民館 参加者 30人	文芸評論家 小林 正明氏 文芸誌「たきおん」第8号
公開互業 読書会	9月9日(水) 若葉分館 参加者 30人	文芸評論家 遠丸 立氏 課題図書 「悲しみの歌」(遠藤周作著)

秋借しむ 日本画展	11月12日から 11月28日まで 西友調布店	芸術の秋に因み、絵画サークル会員による力作、 秀作展を行った。
年賀状展	1月12日から 1月24日まで 図書館	現在活躍中の作家、評論家、童話作家等の直筆 賀状を展示した。
たきおん公開 合評会	3月14日(日) 公民館 参加者 30人	文芸評論家 青木 健氏 文芸誌「たきおん」第9号
公開互楽 読書会	3月24日(水) 若葉分館 参加者 30人	文芸評論家 遠丸 立氏 課題図書「アポロンの島」(小川国夫著)

3. 各館行事

(1) おはなし話

実施館	期 日	内 容
全 館	館によって異なる が、毎月2～4回 実施	幼児を中心に、小学校低学年までの子供たちを 対象に、素話・絵本の読み聞かせ、紙芝居、ス ライド、16ミリフィルム等を組み合わせたプログ ラムを用意し、楽しいお話しの世界に導くこと を目的として実施した。

(2) 小学生読書会

実施館	期 日	内 容
全 館	毎月1回 日曜日 午前10時30分 ～11時30分	小学校4年生から6年生までを対象に、幅広い 本の世界を知ってもらうために、文学作品にと どまらず、ノンフィクションの分野にも広げて 本を紹介したり、感想を話し合ひ。 また、日常の生活に結びついたもの等も取りあ げ、子供たちの興味を誘うと同時に創造力を促 した。

(3) 中学生読書会

実施館	期 日	内 容
若葉分館	毎月1回 日曜日 午前10時～12時	中学生相互の仲間づくりを主体とし、自己を見 つめる眼、社会を見つめる眼を養い、幅広い読 書をすすめていくなかで、将来における読書生 活の習慣づけを目的として実施した。

(4) その他

事業名	期日・会場	内 容
子どもの本を 読む会	毎月1回 第2火曜日 午前10時～12時 会場 中央館	今年度は、新刊を中心に読書会を催した。加え て大冊の作品にも手をのばし、相互の読後感を 話し合った。また、会員の手による、中学生に 向けのリストを作成し、配布した。 (夏休みにすすめる本「戦争児童文学」) (冬休みにすすめる本「新刊・軽読書を中心に」)
絵本の会	毎月1回 第2木曜日 午前10時～12時 会場 深大寺分館	今年度発足した絵本についての勉強会で、今年 は優れた絵本をできるだけ多く紹介し、絵本の 持つ魅力や子供と絵本のつながり等について話 し合った。
二葉学園 読書会 (担当) 官の下分館	毎月1回 第2水曜日 午後6時～8時 会場 二葉学園	今年度は、読み聞かせや本の紹介等を中心に、 本の世界の楽しさを知ってもらい、読書への導 入をはかると同時に必読書(課題図書)を決め 読後感を話し合った。
おはなしの 時間	毎日午後3時～ 3時15分 会場 若葉分館	毎日定時に催し、日常業務(貸出、読書案内等) の延長として、専用のおはなし室を利用して行 い、素話しや、読み聞かせを中心に、本の世界 への導きをより身近かなものとして実施した。

事業名	期日・会場	内 容
市立小学校との協力事業 (実施) 全 館	年1～3回各学級の授業時に合わせて実施 会場 各小学校又は図書館	市内公立全小学校を対象に、読書の動機づけを行った。対象は、原則として3年生とし、図書館利用のガイダンスと同時に、各学級の担任の先生と協力して、子供たちに読書への導きを行った。
その他 (実施) 各 館	・随時 ・児童会館 ・学童保育所 ・保育園 ・地域センター	市の施設等に対して図書館の団体貸出しを行うと同時に、子供を対象とした施設においては、図書以外についても相互の協力を図り、読書の導入を行った。

4. 育成グループ

(1) 読書グループ

グループ名	定 例 日	時 間	会 場
あすなろ読書会	第1木曜日	10 ～ 12時	中央館
S F の 会	第4日曜日	1 ～ 4時	中央館ほか
学 生 読 書 会	第4日曜日	1 ～ 4時	公民館ほか
柏 読 書 会	第3金曜日	10 ～ 12時	中央館
かりんの会	第1木曜日	10 ～ 12時	緑ヶ丘分館
こだま読書会	第3木曜日	10 ～ 12時	富士見分館
古典文学を読む会	第1土曜日	2 ～ 4時	若葉分館
七宝読書会	第2水曜日	10 ～ 12時	富士見分館
針布読書会	第3木曜日	1 ～ 3時	神代分館
つくし読書会	第1水曜日	1 ～ 3時	親交会館
白鳥読書会	第2木曜日	10 ～ 12時	神代分館
ふたば読書会	第4水曜日	10 ～ 12時	若葉分館
芙蓉読書会	第4火曜日	10 ～ 12時	国領分館
緑ヶ丘読書会	第2水曜日	10 ～ 12時	緑ヶ丘分館
宮の下読書会	第2火曜日	10 ～ 12時	宮の下分館
名作読書会	第4金曜日	10 ～ 12時	中央館
木犀読書会	第4火曜日	10 ～ 12時	鹿島クラブ
夜行列車読書会	第2火曜日	7 ～ 9時	中央館
やまなみ読書会	第1火曜日	10 ～ 12時	深大寺分館
若葉読書会	第1・3水曜日	2 ～ 4時	若葉分館
若葉読書会	第2金曜日	10 ～ 12時	若葉分館

(2) 創作グループ

グループ名	定例会	時 間	会 場
火 曜 句 会	第2火曜日	1 ~ 4 時	神代分館
水 曜 句 会	第4水曜日	1 ~ 4 時	横浜銀行ほか
ン(にすい)句会	第2水曜日	1 ~ 4 時	横浜銀行ほか
木 曜 句 会	第1木曜日	1 ~ 4 時	公民館ほか
二 木 句 会	第2木曜日	1 ~ 4 時	横浜銀行ほか
金 曜 句 会	第2金曜日	1 ~ 4 時	公民館ほか
俳 句 教 室	第1・3金曜日	1 ~ 4 時	横浜銀行ほか
たづくり句会	第3水曜日	1 ~ 4 時	公民館ほか
	第4木曜日		
つつじヶ丘句会	第3火曜日	1 ~ 4 時	公民館ほか
青 條 歌 会	第4日曜日	10 ~ 12 時	公民館ほか
径 歌 会	第4日曜日	1 ~ 4 時	公民館ほか
からすうり歌会	第2月曜日	1 ~ 4 時	公民館ほか
福 寿 草 歌 会	第4金曜日	10 ~ 12 時	神代分館
緩り方サークル	第1・3火曜日	10 ~ 12 時	神代分館
た き お ん	第2日曜日	1 ~ 4 時	公民館ほか

(3) 芸術グループ

グループ名	定例会名	時 間	会 場
朱 彩 会	第1・3土曜日	10 ~ 12 時	中央館
碧 彩 会	第1・3土曜日	1 ~ 3 時	公民館ほか
彩 虹 会	第1・3土曜日	3 ~ 5 時	公民館ほか
彩 雅 会	第1・3火曜日	10 ~ 12 時	中央館
ちっぼけ音楽	第1・3水曜日	6 ~ 9 時	中央館
絵 話 し の 会	第4火曜日	10 ~ 12 時	中央館

(4) 放送番組で学習する会

グループ名	定例会	時 間	会 場
古典講読の会	第2木曜日	10 ~ 12 時	中央館
日本語の特質	第1金曜日	10 ~ 12 時	中央館
文学への招待	第2火曜日	10 ~ 12 時	中央館

(5) その他

グループ名	会 場	
文学散歩同好会	年間 25 回	市内、都区内、都区外

(6) 地域文庫

長 流 文 庫	市内親子読書グループ 16 団体 会員数 約 480 人	市内に点在する地域文庫は、16 団体である。これらは、図書館と協力し、図書の出しや、おはなし、本の読み聞かせ、紙芝居を中心に文庫活動を続け、地域文化の高揚に努めている。
長流文庫連絡会	年 4 回開催	長流文庫に加盟の文庫相互の連絡会で、各文庫の現況等を中心に意見交換をし、相互の理解を深め文庫運営のための参考としていく。

5. 視聴覚ライブラリー

視聴覚教育機材(16%映写機など)・教材(16%映画フィルムなど)の利用は、年々、徐々に増加傾向を示しているが、これらの利用促進・拡充のために、16%発声映写機操作認定講習会・16%映写機検定を、また、教材の選定及び研究等のために、ライブラリー運営委員会を実施した。

(1) ライブラリー運営委員会

市内の公・私立事業所等に対する視聴覚教育機材・教材の利用促進や啓蒙及び新規購入フィルムの選定を実施した。

(2) 16%発声映写機操作認定講習会

16%発声映写機の基礎的な構造と操作技術の修得及び映写機・フィルムの安全な利用方法等の講習会を実施した。また、視聴覚機材・教材の効果的な利用方法についても理解を深め、市内各地域での視聴覚教育活動、映画会などの普及に役立つものとした。

ア 第1回講習会 6月23日～6月27日 修了者 30人

イ 第2回講習会 7月21日～7月25日 修了者 37人

(3) 16%発声映写機検定

16%発声映写機及びフィルムの安全利用のため、小・中学校及び市内事業所等で保有する16%映写機の機能検定を行った。

検定実施日 7月18日(土) 検定台数 65台

なお、検定は、原則として年1回であるが、新規購入の映写機等については、随時実施した。

(4) 視聴覚機材・教材利用状況

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間
16ミリ映写機		15	14	20	21	20	24	28	23	19	9	14	27	234
8ミリ映写機		3	0	3	2	1	1	2	1	0	1	1	2	17
スライド映写機		4	4	9	6	3	1	0	3	4	1	2	2	39
O.H.P(オーバーヘッドプロジェクター)		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
テープレコーダー		0	0	2	1	1	2	0	1	4	0	1	0	12
スクリーン		6	4	5	6	5	5	13	6	6	5	10	13	84
その他(暗幕、ワイヤレスマイクほか)		5	0	3	20	10	12	16	13	11	1	5	10	106
16ミリフィルム		42	37	33	44	37	21	28	33	39	15	37	40	406
スライドフィルム		1	0	3	4	0	1	0	2	5	0	0	3	19
録音テープ(カセット)		58	55	99	102	181	128	111	90	47	50	40	84	1,045

事務分掌表

昭和57年6月1日現在

館長	副館長	係長	係名	分掌事務	職名	氏名	備考	
萩原祥三		係長 岡部 勲	庶務	予算の執行に関する事	主事	[黒塗り]		
				館の管理に関する事	司書			
		経理に関する事	技能主事					
		館内の庶務に関する事	警備員					
		主査 金沢 敏	事業	集会、行事に関する事	主事	[黒塗り]		布田 4~17~5 (88)5111
				広報に関する事	司書			
			中央	ブッククラブに関する事	社会教育指導員	[黒塗り]	内線 483 484	
				視聴覚ライブラリーに関する事	社会教育指導員			
		係長 座間 直社	図	中央館の運営・管理に関する事	司書	[黒塗り]	土曜日の午後、 日曜日、夜間 直通 (88)5135	
					司書			
					司書			
			館	図書整理等	委託 委託 協力員	[黒塗り]		
			書	国領分館の運営・管理に関する事	司書	[黒塗り]	国領町 3~12~1 (84)2000	
				つつじヶ丘分館の運営・管理に関する事	司書	[黒塗り]	西つつじヶ丘 4~23~6 (85)2000	

館長	副館長	係長	係名	分掌事務	職名	氏名	備考	
萩原祥三		座間直社	図書館	深大寺分館	深大寺分館の運営・管理に関すること	司書 司書 司書	■	深大寺町 2266~14 (85)3350
				神代分館	神代分館の運営・管理に関すること	司書 司書 司書	■	西つつじヶ丘 1~40~2 (85)0054
				宮の下分館	宮の下分館の運営・管理に関すること	司書 司書 司書	■	上石原 3~34~10 (86)5798
				緑ヶ丘分館	緑ヶ丘分館の運営・管理に関すること	司書 司書 司書	■	緑ヶ丘 2~25 03(300) 7672
				富士見分館	富士見分館の運営・管理に関すること	司書 司書 協力員	■	富士見町 2~3~26 (85)4376
				若葉分館	若葉分館の運営・管理に関すること	司書 司書 司書 司書 協力員	■	若葉町 3~16~13 03(309) 3411
				染地分館	染地分館の運営・管理に関すること	司書 司書 司書	■	染地 3~3~1 (88)8393
				佐須分館	佐須分館の運営・管理に関すること	司書 司書 司書	■	佐須町 657 (85)1306

数字で見る図書館活動
昭和57年版
昭和57年10月25日発行
編集・発行
調布市立図書館
館長 萩原祥三
(182) 調布市布田4~17~5
0424(88)5111内483~4
印刷 (有) 林 印刷

